

子どもの教育

第二章

帰国後の進路や受験対策はどうするか。帰国が決まる前から準備が必要だ。常に情報を収集し、いざ本帰国が決まった時にベストな選択ができるようになること。また子どもの年齢と本帰国のタイミング次第では単身赴任の選択肢もある。常によく家族で話し合い、教育方針をしっかりと立てて備えよう。

情報収集と準備

準備①

海外赴任中は常に情報の収集を。
相談窓口なども利用して。

1 本帰国前に準備する

帰国のタイミングは常にイメージを。
子どもの年齢と選択肢の基準を把握。

選択肢があり、どのような進路がイメージできるか、基本的な情報を抑えておこう。

受験のタイミングによっては、帰国辞令を待たずして計画的に本帰国する選択肢もある。一方、思春期の大切な時期に単身赴任などで、家族がバラバラに過ごすことなれば、また別の工夫が必要だ。

2 情報を集める

教育相談・学校情報・受験対策。

情報収集の目的を持つ、
問い合わせを。

海外で受験準備を続けるのは、子ども自身も、日本に帰つて進学する実感には受験対策が必要となる。加えて、新入学と編入学では、募集人員の有無や条件が異なるため、帰任辞令が出たタイミングで、どのような選択肢があるか、その時々で異なってくる。さらに、本人の経験や、語学力、希望する進路にも個人差が現れ、オリジナルな対応が必要となる。

帰国がまだ先の場合も、大学進学ぐらいまでの長いスパンで、どのような

話題の教育キーワード

備のアドバイスは、これらの相談機関のほか、海外学習塾が各種サービスや情報を持っている。受験対策の学習サポートであれば通信教育も利用しよう。

一時帰国は最大のチャンス。

実際に学校を見に行くことが受験のリアリティにつながる。

②SGH (スーパーグローバルハイスクール)

グローバルリーダーの育成を目的とした、教育プログラムを実施する文部科学省認定の学校。

英語教育に加え、グローバルな視点

で社会問題について研究したり、国外でのフィールドワークを行うなど意欲的な教育が行われる。

<https://sgn.b-wwi.jp/>

③IB(国際バカロレア)

ジュネーブの国際バカロレア機構が提供する教育プログラム。認定校での教育を修了すると国際的な大学入学資格である国際バカロレア資格が与えられる。

海外で受験準備を続けるのは、子ども自身も、日本に帰つて進学する実感がわかない場合があり、なかなか大変だ。その点、学校見学に行くことで、将来的に日本の学校へ通学する自分像がイメージでき、受験に臨む姿勢も変わることがある。

赴任中の教育相談から、本帰国後の学校選びの相談などは、各種帰国子女専門教育機関や、ボランティア団体が行っている。一方、受験に臨むにあたり、志望校の選定、学力判定、受験対策講座、願書・宿泊先手配など受験準備

外国语と母国語の教育のバランスに注意して、防ぐようにしたい。

「帰国子女」の変化

帰国生?、国際生?、海外生?

海外赴任の短期化、若年化。さらに、

各国の日本人学校や塾など教育サービスの変化に伴い、「帰国子女」の姿は実際に多様になってきている。一口に、

海外滞在を経て帰国した子どもを從来の「帰国子女」のイメージに当てはめることは難しい。同時に、学校側が唱える「帰国生」のあり方も、千差万別。

国立大学附属校などでは、海外赴任を理由に日本語あるいは日本の教科学習を十分に受けることができなかつた子女に対し、補習など行う目的で帰国子女級を設けている。一方、私立学校の場合には、国内一般生と同等に日本教科学習における学力を求める

本の教科学習における学力を求める学校もあれば、イメージ教育などを導入し、英語などの外国语学習に力を入れている学校もある。

帰国生という言葉にどらわれず、子ども達が経験してきたことを今一度振り返り、どんな教育を受けたことがベ

ストになるか、じっくり考えておこう。

http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/ib/index.htm

母国語と外国語がともに年齢相応のレベルに発達していない状態を指す。

④ダブルリミテッド

母国語と外国語がともに年齢相応のレベルに発達していない状態を指す。

小学校の編入・入学

準備②

公立は住民登録をした地域で編入学が随时可能。
帰国生のフォロー体制は各地で異なる。

1 公立小学校

公立小学校は住民登録後、
隨時編入が可能。

公立小学校への編入学は随时可能。
帰国後に住民登録を済ませた後、居住
地区的教育委員会に編入を申請して手
続きを受ける。なお、新一年生として入
学式から入学する場合は、所定の手続
きを規定の期日までに済ませる必要が
ある。帰国後に居住予定の地域の教育
委員会に事前に必ず相談しておこう。

一方、帰国生受け入れ体制は地域に
よって異なる。放課後に日本語の補習
を行う、外国语を話す教員のフォロー
がある、などの対応が行われる地域も
あるので、あわせて問い合わせを。また、児童にこのような特別な配慮が必
要と考えられる場合は、学区外の帰国
生受け入れ校への入学が認められるこ
ともある。

また、両親にとつては慣れ親しんだ
日本の生活であつても、海外生活が長
かつた子どもにとっては、新しい環境

2 国立大学附属小学校

国立大附属小学校の帰国生学級。
学区・付属中学進学資格に注意。

国立大学附属小学校のうち、以下に
挙げる学校では、帰国生学級を設置し、
帰国生の受け入れを行っている（帰国
生学級の児童は附属中学校への進学資
格がない学校もあるので注意）。

JOBA 受験アドバイス

小学校で私立をえらぶ場合

私立の小学校は、東京以外では横浜、大阪、神戸などの大都市に集中しています。有名私立大学の附属校、小学校から高校までの進学校、また系列の中学校や高校がない学校もあります。また私立の学校は宗教団体が設立母体となっている学校も多いので、学校選びにはその学校の教育方針や理念をふまえ、検討する必要があります。帰国生の保護者が小学校の時点で編入を考えるパターンとしては、海外の学校との学習上のギャップを私立の一貫した流れの中で解消したいと考えることが多く、公立の学校よりもきめ細やかな指導があるのではないかという期待感があります。また、現地校出身者には英語教育を早くから取り入れている学校が魅力的にみえるものです。しかし、くりかえしますが、小学校段階で私立の学校に進路を定める時は、その学校の教育理念を理解し、子どもにもその教育を与える方針をしっかりと持たなければならないでしょう。

1 学校を選ぶ

準備③

公立の編入は随时可能。
国立・私立の受験は早めに事前準備と計画を。

中学校の編入・入学

帰国子女教育学級への混入実施校

- 埼玉大学教育学部附属
- お茶水女子大学附属
- 大阪教育大学附属池田小学校
- 神戸大学附属小学校
- 横浜国立大学教育学部附属鎌倉
- 東京学芸大学附属国際中等教育
- 横浜国立大学教育学部附属横浜
- 静岡大学教育学部附属島田
- 大阪教育大学附属池田
- 神戸大学附属中等教育学校

公立は随时編入が可能。
帰国生受け入れ態勢は地域に違ひが。

公立中学校は、住民登録をすること
で随时、年齢相当学年に転入学可能。
なお、日本語や日本の教科学習のフォ
ローなどの帰国生受け入れ体制は地域
によって異なる。事前に居住予定地域
の教育委員会に問い合わせること。

一部の国立大学附属中学校で、帰国
子女教育学級を設けている。主に日本
の教科学習の遅れ、あるいは日本の学
校生活への適応を目的としてカリキュ
ラムを組んでいる。入学するためには
試験を受ける。編入募集は欠員が出た
時のみの募集。また、入学するには学
区内に居住することが条件となるので、
合わせて確認を。

私立中学校の帰国生受験
受験対策は入念に。

私立の中学校を受験する場合、一般

での生活のスタートだ。通学路や学校
周辺の環境にも配慮し、入学後には家
族でどんなフォローが必要か、考えて
おこう。

これらの学校では、海外での滞在が
長く、日本語力や日本の教科学習にお
ける遅れが目立つ児童を対象として、
日本での生活・進学への適応を目的と
した教育がなされており、主に小学校
3年または4年～6年の児童が受け入
れ対象だ。受け入れ体制は、帰国生だけ
の学級を設ける「特別学級方式」と、
一般的の生徒の学級と一緒に受け入れる
「混合受け入れ方式」がある。

なお入学のために審査を受ける必
要がある。このとき、学区内での居住
が条件となるので、あらかじめ確認し、
住まい選びの際に注意しよう。
一部教科は、通常学級と一緒に
学習する。

（※2）一部教科は、通常学級と一緒に
学習する。

帰国子女教育学級設置校
・千葉大学教育学部附属小学校
・東京学芸大学附属大泉小学校
・お茶の水女子大学附属小学校（※1）
・愛知教育大学附属名古屋小学校
・福岡教育大学附属福岡小学校（※2）
（※3）小5生・小6生は一般生と合同
で学習する。

※海外・帰国生のためのスクールガイドB-1-blois2020より

枠の他に、帰国生枠が設けられている学校もある。国語・社会などの科目に代わり、英語・英作文などで試験を行ない、日本の教科学習におけるハンディが配慮された入試枠だ。

帰国枠入試を受けるには、各校が定める出願資格・条件を満たす必要がある。

海外（継続）滞在年数、現地校・インター校、または日本人学校の在籍年数や帰国後の期間制限など、各中学校によって細かく決められている。例えば、海外（継続）滞在年数は『2年以上』、帰国後の制限は『1年以内』という場合、小学5年生で帰国している児童は対象外となる。ただし、資格・条件が近い場合には、個別相談に応じてくれる場合があるので、各中学校に直接問い合わせよう。

2 受験の段取りと手配

主流は願書配布9月・入試が1月。
帰国情況だけを秋に実施する学校も。

願書の配布は9月、入試は1月以降が主流であるものの、一部では、帰国情況入試や海外で行う海外入試のみ早めに実施する学校もあり、願書は7月に配布、入試は10月頃に実施される。志望校を選ぶ際には、願書取り寄せから、合格後の入学手続きの完了まで、全体を通したスケジュールの確認を。

出願書類を確認。

出願に必要な書類の例は以下。各校で詳細に定められているので、志望校のホームページ等で必ず確認を。

①願書

早めに入手して提出。願書の取り寄せ、出願とともに郵送とする学校が多いので、余裕を持って手配を。

②成績証明書

日本語訳の添付が必要な場合などがある。

③内申書

日本人学校では問題なく発行される。現地校などの場合、校長によるレマンドレターなど。補足として、ボランティア活動、スポーツでの表彰などもまとめておく。

④在留證明書

海外に滞在していたことを証明する。勤務先などに発行を依頼する。大使館発行の在留證明書を求められる場合もある。

⑤英検等の成績

英検、TOEFL、TOEIC、など語学力を証明する書類。

⑥健康診断書

出願のタイミングに合わせて準備しておく。

■ 帰国生 中学受験スケジュールの目安

※スケジュールは目安です。必ず最新の公式情報を参照してください。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
情報収集 (学校資料等)												
学校説明会 (授業公開日、見学会、体育祭・文化祭等)												
募集要項確認 (資格・条件等も確認)												
出願書類入手												
出願							海外入試			帰国情況入試		
入試										一般入試		
合格発表							海外入試			帰国情況入試		
入学手続き										一般入試		
制服などの準備												

- 学校資料は有料の場合もある。
- 学校説明会は事前予約が必要の場合もある。
- 2月中旬以降は4、5年生対象の説明会を行い始める学校もある。
- 一部学校では、海外で開催される説明会もある。
- 説明会の実施回数が少ない(1~3回)学校もある。
- 一般的に5~6月は体育祭、9~11月は文化祭が多く、入試直前に入試説明会を行う学校もある。

- | | | |
|-----|--------------------------|---|
| 説明会 | ●帰国情況入試は一般的に11月頃から開始される。 | ●帰国情況入試のみ一般入試より早い時期に行う学校、一般入試と同日程の学校、と様々ある。 |
| 入試 | ●一部学校では、3月に実施される入試もある。 | |

J O B A 受験アドバイス

中学受験編

海外・帰国子女教育専門機関J O B A 発行
「海外・帰国生のためのスクールガイドB i b l e s 2021」より、
海外から始められる受験対策準備に必要な情報をピックアップしてご紹介。

アドバイス① 学校選びのポイント

日本とは環境も言葉も異なる海外生生活を過ぎてきた帰国生にとって、日本（の学校生活）に慣れるというハードルを越えなければならないため、特に学校選びには細心の注意を払う必要があります。その際にポイントとなることを挙げておきます。

① 学校情報を集める

日本とは環境も言葉も異なる海外生生活を過ぎてきた帰国生にとって、日本（の学校生活）に慣れるというハードルを越えなければならないため、特に学校選びには細心の注意を払う必要があります。その際にポイントとなることを挙げておきます。

が聞こえます。

② 学校説明会に参加する。

各学校では、生徒やその保護者のための学校説明会や入試説明会を開いています。帰国生対象の説明会も多くなっています。

また、国内一般生対象の説明会でも終了後に個別相談などがありますので、積極的に参加して情報を収集するようにしてください。

説明会の実施スケジュールは、ホームページなどで告知していますので確認してください。受験校を決定する上で、一時帰国などを利用して、本人を連れて学校訪問をするのはとても大切なことです。説明会の参加が不可能な場合は、入試前に早めに帰国をして、願書を提出する際に一度訪問するのも一つの方法です。

小学生6年次は何かと都合がつかないケースもありますので、小学5年次から学校訪問等のスケジュールを立ててください。しかし、この情報だけでは他校との違いが詳細な部分まではわかりません。その学校が作成した案内書や校内の情報誌などを入手すると詳細なカリキュラムや生徒および卒業生からの生の声

ください。

2 情報を分析・検討する

① 校風を検討する。

パンフレット内容（電話やメールの応対、来校者への対応、校舎の外観、生徒の雰囲気など、いろいろなところに校風は表れます。入試問題も中学校の特長が表れていますので、しっかりと活用してください。一つの情報源だけではなかなか判断は困難ですから、こうした情報を各方面から十分に収集し、検討してください。最も大切なことは、生徒自身や保護者が見聞きし、肌で感じ取ることです。学校の校風は、中学生よりも高校生に顕著に表れますので、分析や検討は、中学校だけではなく、高校についてもしっかり検討してください。

② 教育方針を検討する。

近年、東南アジアや欧米の大都市では、中学校の先生が現地に赴き、入試説明会を実施するケースが増えていましたので、その機会も積極的に利用して



JOBA (Japan Oversea Bridging Academy) は海外子女をとりまく様々な問題に対処するために設立された教育専門機関。保護者向け進学説明会や教育相談、帰国生向け受験対策学習プログラム、海外進出企業への教育情報の提供など、海外子女の教育・進学に関する各種サービスを展開している。



J O B A
受験アドバイス

中学受験編

各都道府県で若干差がありますが、公立の中学校は、文部科学省の指導に従いほぼ同一の教育が行われています（中高一貫校を除く）。一方、私立の中学校は、各学校独自の教育方針のもと、個性ある教育を行っています。学校の教育方針は、その学校の具体的行事やカリキュラムに反映されます。学習以外の奉仕活動や芸術活動などを通じて人間教育面の活動に力を入れている学校もあります。これまでの学校選びでは、学習面に重きが置かれたがちでしたが、学習以外のプラスアルファの部分にも注意を払いましょう。

進学校を選ぶ際には、その学校の進学状況を確かめることが学校選びの大事なポイントの一つです。また、教育課程（カリキュラム・シラバス）や使用教材（教科書・問題集）を他の学校とじっくり比較することも重要なことといえるでしょう。これは多くの場合、学校の発行する要項や案内書に掲載されています。前述したようにその学校の教育方針は、具体的に年間行事、教科時間数、単位表などに表れていますので注意して案内等を検討するようにしましょう。また、大学附属を選ぶ場合には、系列大学に希望の学部があるかどうかの確認も重要です。

こと自体が苦痛を伴うことがあります。単なる通学時間だけではなく、最寄駅から学校までの通学ルートの環境も確認しておきたい項目です。

伝統校の古い校舎には風情にも似た味がありますが、近年の新築校舎は、冷暖房は勿論のこと、ハイテク機器やセキュリティ設備が充実しているところが増えています。その他、図書館をはじめとした教育施設やスポーツ施設などの面で、目を見張る充実した設備を備えている学校もあります。帰国生にとっては、学習面以外の芸術やスポーツ活動の継続という点からも、こう

注目！ 学校選びのワンポイント

学校選びは、ややもすると選ぶ順序を間違えてしまいがちです。帰国枠のある学校を第一優先事項にした学校選びはあまりお勧めできません。まずはご家庭の教育方針や本人の性格・適性に合わせて、本当に行きたい、行かせたいと思える学校を選ぶことです。帰国枠があるかどうかは、その次の確認項目にしておくべきでしょう。

入学するまでは、「入りやすさ」が最重要項目に思えますが、もっとも肝心なのは「入学してから」の6年間、あるいは大学を含めた10年間の学校生活であるのは間違ひありません。

した設備は学校選びの要素としておさえておきたい項目となります。なお、校舎を新築した学校は、入学金や授業料において増額や施設費の徴収など費用もそれなりにアップしてきますので、そういう点の確認も必要でしょう。

3 学力・適性を分析・検討する

前述した項目は、保護者がイニシアティブをとった客観的な分析が可能ですが、子どもの学力・適性の分析は、なかなか客観的に行えないことが多いです。過大な期待もさることながら、過小評価も子どもたちの学習意欲を損なう原因となることがあるので厄介です。やはり、子どもの学力・適性を把握している専門家のアドバイスをもとにしながら、親子で対話を重ねていくことが望ましいと言えるでしょう。

有名難関国私立大学の高合格率を挙げ、それらの大学の入試科目を中心とした授業カリキュラムを組んでいくような中・高6年一貫教育の学校では、帰国子女選考を経て入学した帰国人に対して補講を組み、丁寧に指導している学校もありますが、日本の教科学習に慣れていない帰国生は、その補講ですら苦しむケースも少なくありません。内部進学テストの結果、学力不足を理由に併設高校や大学の進学を断念しなければならないケースもあります。

外国での経験や習得した外国语などを大切に考えてくれる学校を選ぶのか、進度の速いカリキュラムを組んだ学校

を選ぶのかは、今後の進路にも多大な影響を与えるので、子どもの経験を踏まえた学力や適性の見極めは、非常に重要なポイントとなります。

アドバイス② 入試準備のポイント

一般に中学入試の場合、「ご両親の果たす役割は非常に大きい」と言えます。特に海外にあっては、まず本人が中学入試をするという自覚を持つことが難しい上に、通っている学校によつても、また地域に塾などの学校外の教育機関があるところ、全くないところなど、個々の教育環境が異なりますので、海外からの受験は、全般に非常に厳しいものになると言わざるを得ません。

本人が入試に向けて一生懸命がんばれるかどうかは、ひとえに「ご両親の具体的なサポートがあるかどうかにかかる」と言つても過言ではありません。

「ご両親の果たすべき役割（入試準備）を簡単に以下にまとめましたので参考にしてください。

- 1 「ご家庭の教育方針を充分に話し合って明確にし、ご両親がそれを共有する

「家庭の教育方針とは、子どもを育てる教育していく際に最も大切にすべきことは何か、優先順位として何を第一におき、何に目をつぶるかといった具体的な行動の指針になるべき根本にな



2 本帰国の時期、帰国先をいくつか想定し、それに対応した準備を子どもとともに検討する

み、あの時あれをやつていれば…といふ後悔がなくなるでしょう。

お仕事の都合で、本帰国の時期が延期になつたり、帰国予定先が変更になつたりする可能性をなくすることはできません。

しかし、何も決めないでいては、間違いなく最後にあわてることになつてしまします。可能性の高い順に、この場合はこの形で、もしもこうなつたら、こういう対応でいこう、といつた対策をある程度立てておくべきです。

それ以外の全く予想もつかないようになっても、その時は想定した形（考え方）に準ずる対応でいこう、といった共通理解を子どもも含めて事前に確認しておくことは大切です。予定に沿つて準備をしていれば、変更になつた場合でも修正の幅は小さくてす

3 帰国枠がある学校から学校選択を始めるではなく、「ご家庭の教育方針や子どもに合った学校かどうかを第一の前提として、ある程度の数の学校を候補にあげましょう。

気を付けるべきことは、子どもにとって魅力的かどうかを考慮してあげることです。制服、校舎や部活など、大人から見ると些細なことのように思われる事でも、子どもにとっては学校選択の上で大きな要因になっていることもあります。もちろんそれだけで決めるわけではありません。

願書に関する確認事項

願書の取り寄せ、出願はまさにご両親の役割です。早め早めに手配していくことが大切となります。中学受験は、願書を作成するところから入試が始まつて間違ひありません。

特に海外からの出願においては、在留証明や帰国枠受験のための資格を証明するための書類など、国内一般のものよりも準備すべきものは多くなります。さらに、学校以外での活動やその成果を目に入れる形でまとめて提出することが求められたり、現地校やインター校に通つていれば、成績などに日本語訳をつけたりしなければならない場合も出てきます。これらは受験校にもよるので一概に必要とは言えませんが、少なくとも早めに調べておかないと、対応が後手後手に回ってしまいます。

願書の提出方法も確認しておきましょう。最近ではインターネット出願などの方法も増えてきていますが、まだ郵送や窓口出願などの学校も多くあります。そういう場合、基本的には代理出願は避けるべきです。安易にご親戚に依頼しないほうが良いでしょう。これまで、出願時に詳細を聞かれたり、記入ミスがあつたりした際に対応できない、日々の生活が忙しく、うっかり出願締め切りを過ぎてしまつた、といったトラブルが起きています。やむを得ず依頼しなければならないような場合でも、最後はご両親が責任を持って確認していくことが大切です。

ありませんが、こいついたことを無視してしまっては、子どものこれから入試に向けた学習の動機付けが薄くなることがあります。

全体を把握できる、「両親だからこそ、バランスをしっかりと考慮した学校を選び、子どもにプラスの情報を与えていく」ということが肝要です。情報の一方的に、子どもが主体的に選んでいくというスタイルを演出することです。

- 本当に受験するかどうかを真剣に判断し、その結論を「家族で遵守する」

ある時点（多くの場合は小6の夏休みの前後）で最終結論を出す必要があります。いい加減な準備で「だめもとで受けてみよう」的な中学受験は、たとえ帰国枠入試であっても安易なものではありません。

最終結論を出す際には、国・私立学受験をやめた場合に、帰国予定地域の公立中学の様子、最近設置が進んでいる公立の中高一貫校や編入試験の状況もできる限り調べて、どのような選択があるのかについての検討材料も収集し、確認をしておくべきです。

子どもそっちのけで「両親だけが突つ走る受験も好ましくありませんが、中途半端な準備や意識の中で受験に入していくというのも、あまり良い結果を生むことはないようです。目に見える合否の結果として、たとえどちらになつても、受験に向けた学習経験そのものが、本人にとってプラスになら

ったと言える準備を「両親で演出してください。」「ゴールは、合格発表だけにあるのではなく、その先の子供の姿にあります。」

この時期（12月～1月）は、一般にどこの国からの帰国便も混雑が予想されます。受験スケジュールが確定しないとフライトの手配も遅れます。遅くとも時差や温度差を考えて、1週間前には帰国して、日本で入試の最終準備をしっかりとしてください。

この時期（12月～1月）は、スケジュールの確認をしておきましょう。

この時期は、帰国先の地元の塾でも入試の追い込みの時期になっていますので、突然塾を訪ねても断られるケースがあります。春や夏の講習など過去に参加したところにあらかじめ頼んでおくと良いでしょう。

この時期は、保護者面接がある場合、なるべくお父さんと一緒に在宅する、その場合の食事や洗濯などの身の回りの世話をどうするかなど、早めに、そして具体的に決めておくことが大切です。

入試直前の追い込み、調整のために入試直前講習への参加の手配をする

アドバイス③ 入試直前のポイント

この時期（12月～1月）は、一般的にどこの国からの帰国便も混雑が予想されます。受験スケジュールが確定しないとフライトの手配も遅れます。遅くとも時差や温度差を考えて、1週間前には帰国して、日本で入試の最終準備をしっかりとしてください。

この時期（1月～2月）は、ホテルやウィークリーマンションなど地方から大学受験生などで混雑します。受験スケジュールをできるだけ早く決定し、予約が必要であるならば早めに申し込むようにしましょう。なお、基本的に大学受験を終了するまでは、「両親のどちらかが日本に滞在している必要がある」とあります。

航空運賃、ホテル代、交通費、食費から始まり、入試直前講習参加費用、冬用・面接用の衣服購入費用（親・子）、床屋・美容院・クリーニングなどなど、予想外の出費がかさみます。入学金、授業料、施設保証金など、合格後の出費も当然ありますので、しっかりと計算して日本の銀行口座に現金を用意しておきましょう。

アドバイス④ 編入入試のポイント

本帰国が決まり、いざ編入先を考えよう、受け入れ学校を調べても、必要な情報は思ったように集まらないのが現状のようです。現在、ほとんどの情報を得ることができるといつても過言ではない「インターネット」を駆使して探しても、入試時のような入試日程一覧や難易度表などは、見当たりません。これは以下のことに起因しています。

入試日や合格発表日以外に、出願期間や併願校の入学手続きの切りなどにも注意が必要です。次々に合格とう「うれしい知らせ」は、入学金等を次々と納入しなければならないという現実を引き起こすことがあります。

- 受験スケジュールを確定させる

入試直前の追い込み、調整のために入試直前講習への参加の手配をする



J O B A
受験アドバイス

中学受験編

いざウィークリーマンションやホテルに宿泊する場合、必要な日用品が多く出てくるものです。できれば次

①編入学試験は基本的に欠員募集であること

②各学校の募集人数が

非常に少ないこと

③募集要項は募集時期ぎりぎりに
ならないと公表しないこと

④ほとんどの学校で編入試験問題を
公表していないこと

⑤合否結果の集計・分析が
困難であること

こういった状況を充分に理解した上で、編入先の学校を探し、編入対策をしっかりとていかなければなりません。その意味では中学入試や高校入試よりも学校選択から入学までの道のりは険しいといつができると思います。

都道府県私学協会では、都道府県私学主管課との連携などにより、換年加盟の中学校の「各学期末の転入学・編入試験」の生徒募集情報を当該協会ホームページにまとめている場合もあります。情報誌を掲載していない協会には電話などで照会してください。

さて、では実際にどのような手順で編入先の学校を選択・決定し、試験を受けていくかということになりますが、基本的には以下の手順を踏むことが大切です。

です。

帰国地域によっては、転入する公立中学校の選択も可能になりますので、編入後に、やはりこの学校は本人に合わなかつたという事態を避けたいもので。

行きたい、行かせたい学校をリストアップする

1と重複しますが、編入試験を実施しているかどうかという観点からではなく、「本人が行きたい」「両親が行きたい」という学校をリスト化していくことが大切です。

その上で、希望する学校が編入試験を実施しているかどうかを確認すると、順序を間違えないようにすることです。

3 リストアップした学校に直接問合せをする

電話でもメールでも、まずは学校の担当の先生に直接コントакトを取つてください。事情を説明して受け入れてもらえるかどうかは、その学校の判断によりますので、たとえ公募していないことも欠員があれば受け入れてもらえることもあります。ただ、注意したいのはあまりにも先のことだと、「わからない」「未定」という回答になることが多いようです。

例えば、2月の時点で9月からの中学1年生の編入については、「毎年公募している学校を除き、基本的には予定検討した上で、結論を出すことが大切かもしれません。4月の入学者数が確



5 本格的に学習を開始する

これは3の直後から本格的に始めなければならない人は、普段から日本の学習内容については少しづつ日々の学習に取り入れておく必要があります。

一部の学校を除き、編入受け入れの学校は、英語・数学・国語の3教科の学力試験を実施しています。また、私立中学の場合は、公立中学よりもカリキュラムが進んでいる学校がほとんどですので、日本人学校に在籍している人でも編入希望の学校の進度で学習しておいたほうが編入試験対策としては好ましいといえるでしょう。

学校の学習進度については、カリキュラムやシラバスが各学校のホームページに掲載されていますので、確認しておけば準備もスムーズに進めることができます。

場合は、学校とアポイントをとり、担当の先生が空いている時間に訪問することが多いようです。国内にいる方のように何度も足を運ぶことが難しいので、アポイントの時間にかかわらず、実際に通字する時間帯の交通手段もチケットしておく必要があります。また、その時に登校している生徒の様子を伺うことも可能です。

通常、編入試験は、9月編入なら6月末～8月に、4月編入なら2月～3月に実施されます。学校によっては随時ご相談くださいというところもありますので、担当の先生に直接相談してみましょう。随時実施の場合には、内学校へ転入した生徒は対象にならないこともありますので、注意してください。

7 編入試験を受ける

学校訪問は、できれば一時帰国時に実行しておきたいところです。編入試験を実施する学校の中には、合格したら入学するということが前提になつている場合もありますので、学校を訪問する際は、その学校の編入募集が上記のようないわゆる「専願（単願）」タイプなのか、合格辞退をしても問題ない「併願」タイプの募集なのかを確認しておく必要があるでしょう。

一時帰国を利用して学校訪問をする

3の時点でもある程度わかるかもしませんが、最終的には要項や願書に記載されている出願資格や提出書類を確認する必要があります。

現地校や国際校に通っている人は、学校が6月からは長期休暇に入つてしまふ場合が多いので、その前に必要書類などを早めに書面にて依頼しておくと不安材料が少なくなると思います。

義務教育年齢の場合は、ただやみくもに国・私立中学への編入を考えるのではなく、帰国時期や通学区域の公立中学の状況、本人の希望や適性などを検討した上で、結論を出すことが大切

公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

1 中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

2 行きたい、行かせたい学校をリストアップする

3 リストアップした学校に直接問合せをする

4 出願資格や出願時の必要書類などを確認する

5 本格的に学習を開始する

6 自宅からの通学時間や交通手段、環境などをチェックする

7 編入試験を受ける

8 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

9 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

10 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

11 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

12 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

13 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

14 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

15 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

16 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

17 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

18 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

19 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

20 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

21 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

22 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

23 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

24 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

25 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

26 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

27 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

28 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

29 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

30 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

31 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

32 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

33 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

34 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

35 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

36 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

37 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

38 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

39 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

40 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

41 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

42 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

43 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

44 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

45 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

46 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

47 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

48 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

49 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

50 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

51 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

52 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

53 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

54 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

55 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

56 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

57 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

58 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

59 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

60 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

61 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

62 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

63 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

64 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

65 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

66 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

67 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

68 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

69 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

70 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

71 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

72 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

73 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

74 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

75 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

76 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

77 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

78 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

79 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

80 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

81 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

82 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

83 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

84 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

85 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

86 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

87 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

88 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

89 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

90 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

91 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

92 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

93 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

94 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

95 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

96 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

97 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

98 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

99 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

100 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

101 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

102 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

103 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

104 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

105 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

106 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

107 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

108 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

109 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

110 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

111 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

112 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

113 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

114 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

115 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

116 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

117 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

118 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

119 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

120 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

121 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

122 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

123 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

124 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

125 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

126 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

127 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

128 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

129 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

130 公立中学転入と国・私立中学編入を比較検討した上で、編入試験受験の目的を明確にする

帰国枠入試の主要中学実質競争率 ①

入試の難易度は、まずは入試科目およびその入試科目の問題のレベルもありますが、実質倍率も影響を与えます。以下は、過去2年間の実質倍率（10名以上受験）が2倍以上という高倍率の中学校の一覧です。

2020年度				2019年度			
学校名	受験数	合格数	倍率	学校名	受験数	合格数	倍率
東京都							
三田国際学園（2回）	114	12	9.50	渋谷教育学園渋谷（国算英）	139	27	5.15
東京学芸大学附属国際（A方式）	172	33	5.21	三田国際学園（1回・2回）	335	66	5.08
渋谷教育学園渋谷（国算英）	121	27	4.48	東京学芸大学附属国際（A方式）	185	37	5.00
東京学芸大学附属国際（B方式）	139	33	4.21	東京学芸大学附属国際（B方式）	149	33	4.52
広尾学園（AG）	295	72	4.10	開智日本橋学園（2回）	59	14	4.21
三田国際学園（1回）	253	63	4.02	頌栄女子学院（2月）	25	6	4.17
早稻田（2回）	12	3	4.00	広尾学園（AG）	264	65	4.06
頌栄女子学院（2月）	39	10	3.90	渋谷教育学園渋谷（国算作）	113	31	3.65
國學院大學久我山（算英）	11	3	3.67	中央大学附属	35	10	3.50
東洋英和女学院	10	3	3.33	広尾学園（SG）	212	65	3.26
開智日本橋学園（1回）	131	40	3.28	開智日本橋学園（1回）	108	34	3.18
國學院大學久我山（国算）	16	5	3.20	海城（Bコース）	63	21	3.00
開智日本橋学園（2回）	62	20	3.10	立教池袋	104	36	2.89
渋谷教育学園渋谷（国算作）	114	38	3.00	海城（Aコース）	130	46	2.83
中央大学附属	30	10	3.00	國學院大學久我山（国算）	14	5	2.80
立教池袋	99	34	2.91	かえつ有明（国算）	61	22	2.77
広尾学園（SG）	251	88	2.85	鷗友学園女子（1回・2回）	40	16	2.50
海城（B方式）	56	21	2.67	東京都市大学付属（B方式2科）	40	16	2.50
立教女学院	85	33	2.58	攻玉社（国算）	85	38	2.24
かえつ有明（R選考）	70	30	2.33	攻玉社（英語）	87	39	2.23
鷗友学園女子（1回・2回）	50	22	2.27	芝浦工業大学附属	13	6	2.17
東京都立白鷗高等学校附属	52	24	2.17	学習院女子	43	20	2.15
海城（A方式）	113	53	2.13				
攻玉社（英語）	70	33	2.12				
東京都立立川中等教育	62	30	2.07				
東京都市大学付属（B方式2科）	39	19	2.05				
頌栄女子学院（12月）	173	85	2.04				
攻玉社（国算）	75	37	2.03				

神奈川県

学校名	受験数	合格数	倍率
鎌倉学園（2次）	10	2	5.00
聖光学院青	162	39	4.15
青山学院横浜英和	20	5	4.00
慶應義塾湘南藤沢	153	44	3.48
洗足学園（B方式）	99	31	3.19

学校名	受験数	合格数	倍率
慶應義塾湘南藤沢	160	36	4.44
聖光学院	175	47	3.72
洗足学園（B方式）	86	29	2.97
青山学院横浜英和	24	9	2.67
洗足学園（A方式）	102	39	2.62

日本帰国ガイド

帰国枠入試の主要中学実質競争率 ②

神奈川県

学校名	受験数	合格数	倍率
洗足学園（A方式）	118	45	2.62
鎌倉学園（1次）	10	4	2.50
公文国際学園	40	17	2.35
法政大学第二	78	35	2.23
逗子開成	63	29	2.17

学校名	受験数	合格数	倍率
法政大学第二	70	30	2.33
鎌倉女学院	10	5	2.00
逗子開成	46	23	200

千葉県・埼玉県

学校名	受験数	合格数	倍率
立教新座	15	4	3.75
渋谷教育学園幕張	140	39	3.59
栄東（国算）	15	5	3.00
市川（12月）	93	32	2.91
麗澤	22	10	2.20

学校名	受験数	合格数	倍率
専修大学松戸	13	3	4.33
渋谷教育学園幕張	141	34	4.15
市川（12月）	105	36	2.92
立教新座	16	7	2.29
市川（1月）	79	37	2.14

京都府・奈良県

学校名	受験数	合格数	倍率
同志社国際（2月A選考）	17	5	3.40
同志社国際（1月B選考）	22	9	2.44

学校名	受験数	合格数	倍率
立命館宇治（11月IPS選考）	15	6	2.50
西大和学園	46	21	2.19
同志社国際（2月 A 選考）	10	5	2.00

受験者数が多い学校

以下は受験者が多い学校（複数回受験者を含む）が50名以上という中学校一覧です。

2020年度

2019年度

東京都

学校名	受験数	合格数	倍率
かえつ有明	570	401	1.42
広尾学園	546	160	3.41
三田国際学園	367	75	4.89
東京学芸大学附属国際中等教育	311	66	4.71
東京都市大学付属	271	140	1.94
渋谷教育学園渋谷	235	65	3.62
頌栄女子学院	212	95	2.23
東京都市大学等々力	207	123	1.68
開智日本橋学園	193	60	3.22
海城	169	74	2.28
攻玉社	145	70	2.07
大妻中野	144	138	1.04

学校名	受験数	合格数	倍率
かえつ有明	477	365	1.31
広尾学園	476	131	3.63
三田国際学園	335	66	5.08
東京学芸大学附属国際中等教育	334	70	4.77
東京都市大学付属	255	145	1.76
渋谷教育学園渋谷	252	58	4.34
海城	193	67	2.88
頌栄女子学院	184	96	1.92
攻玉社	172	77	2.23
開智日本橋学園	167	48	3.48
東京都市大学等々力	164	111	1.48
共立女子	112	71	1.58

受験者数が多い学校

2020年度

2019年度

東京都

学校名	受験数	合格数	倍率
共立女子	127	99	1.28
立教池袋	99	34	2.91
大妻	93	49	1.90
立教女学院	85	33	2.58
東京女学館	79	54	1.46
学習院	77	50	1.54
文化学園大学杉並	68	67	1.01
東京都立立川国際中等教育	62	30	2.07
成蹊	58	29	2.00
白百合学園	53	36	1.47
成城学園	53	33	1.61
東京都立白鷗高等学校附属	52	24	2.17
青稜	50	35	1.43

学校名	受験数	合格数	倍率
学習院	105	55	1.91
立教池袋	104	36	2.89
大妻中野	95	90	1.06
立教女学院	67	32	2.09
大妻	63	43	1.47
白百合学園	56	31	1.81
東京女学館	56	42	1.33
東京都立立川国際中等教育	54	30	1.80
江戸川女子	54	43	1.26
成蹊	50	27	1.85

神奈川県

学校名	受験数	合格数	倍率
洗足学園	217	74	2.93
聖光学院	162	39	4.15
慶應義塾湘南藤沢	153	44	3.48
桐光学園	124	87	1.43
法政大学第二	78	35	2.23
桐蔭学園中等教育	75	50	1.50
逗子開成	63	29	2.17
日本大学	61	39	1.56

学校名	受験数	合格数	倍率
洗足学園	188	68	2.76
聖光学院	175	47	3.72
慶應義塾湘南藤沢	160	36	4.44
桐光学園	86	68	1.26
法政大学第二	70	30	2.33
桐蔭学園中等教育	62	34	1.82

埼玉県・千葉県

学校名	受験数	合格数	倍率
市川	161	67	2.40
渋谷教育学園幕張	140	39	3.59
東邦大学付属東邦	80	42	1.90

学校名	受験数	合格数	倍率
市川	184	73	2.52
渋谷教育学園幕張	141	34	4.15
栄東	99	52	1.90
東邦大学付属東邦	61	35	1.74

関西圏

学校名	受験数	合格数	倍率
同志社国際	90	43	2.09
立命館宇治	81	59	1.37

学校名	受験数	合格数	倍率
同志社国際(12月・1月・2月)	85	56	1.52
立命館宇治(11月・1月)	77	53	1.45

日本帰国力インデックス

準備④

高校受験

まずは高等学校入学資格に注意。
学校の特徴をよく理解して志望校選びを。

1 入学資格

学校教育における9年の課程を修了。
現地校などに通う場合は詳細に確認。

高等学校となると、公立、国立、私立ともに入学試験が必要だ。その際、「入学資格」を満たしているかどうか。これは、学校教育法第57条及び同施行規則第95条で定められており、基本的に学校教育における9年間の課程を、入学までに修了したことなどが条件となる。

日本人学校であれば、入試を受ける年のみに中学卒業見込みであれば問題ない。一方、現地校の場合は、Year9あることはGrade9を修了する」とで資格を得ることができるが、6月の修了となるため、タイミングがずれる。そのため、高校1年の編入学か次年的新入学が考えられる。

一方、現地校に通う生徒の立場から事情を考慮し、海外帰国生（現地校出身者）を対象に9月入学・編入学を募集する学校もある。過去の入試実施状況なども参考になるので、WEBサ

イト等で調べておこう。

参考URL・東京都教育委員会HP

「令和2年度東京都立高等学校9月入学
学生募集」

http://www.kyoiku.metro.tokyo.lg.jp/admission/high_school/application/release20200529_02.html

また、インターナショナルスクールに通っていた場合は、その学校が赴任国において正規の教育機関として認められている場合に入学資格を満たしたことがあるので、確認が必要だ。在日大使館を通じて確認しよう。

参考URL・文部科学省

「高専学校入学資格○＆△」
https://www.mext.go.jp/a_menu/shoutou/kaihaku/sikaku/1311012.htm

また帰国生枠で受験をする場合は、高等学校入学資格を満たすと同時に、各学校が定める受験資格についてもクリアする必要がある。主に海外滞在年数、帰国後経過年数、帰国後の居住地域などの条件があげられる。これらは各校で詳細に定めているので、志望校を選ぶ際に必ず確認しておくこと。また出願する前に、これらの条件を満たしていないことを志望校に対して証明し、出願資格認定を受ける必要がある学校もある。合わせて注意すること。

9月入学試験

■ 帰国生 高校受験スケジュールの目安

※スケジュールは目安です。必ず最新の公式情報を参照してください。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
情報収集 (学校資料等)												
学校説明会 (授業公開日、見学会、体育祭・文化祭等)												
募集要項確認 (資格・条件等も確認)												
出願書類入手												
出願						海外入試						
入試						私立帰国枠	海外入試	国内入試				
										私立		
										国立帰国枠		
										公立帰国枠		
										推薦		
合格発表												
入学手続き												
制服などの準備												

資料・説明会

●学校資料が有料の場合もある。●説明会は事前予約が必要な場合もある。

募集要項、資格確認

●公立高校の多くは教育委員会などによる出願資格認定が必要。●一部学校では出願前に帰国生資格認定が必要。

入試

●公立は各都道府県により入試時期が異なる。詳細は各都道府県教育委員会HPで確認を。●12月以前にも書類選考を行う学校がある

日本・本帰国ガイド

本帰国タイミング次第では、子どもだけ帰国する選択肢も。

しかしながら、本帰国の辞令が出る

がぴったり合つとは限らない。本帰国

が決まるより先に、高校進学のタイミ

ングがやってきた場合には、子どもだ

け本帰国して進学する、こうう選択を

するこ家庭もある。

「ういった場合は、親族の家に住む、

あるいは学生寮（ユリトリー）などを

利用して、子どもは一人暮らしをする

ことになる。後者のサービスについて

は、インターネットなどで調べておいて、

一時帰国などで見学しておくと、後々

検討する場合に安心だらう。

一方、子どもが長期にわたって現地

あるんだ。高校の進路は大学進学

にも影響を与える。子ども自身とよく

話し合い、幅広い選択肢をイメージし

て、よく考えよひ。

外の海外大学への進学を希望する場合

もあるんだ。現地あるいは日本以

の進学ではなく、現地あるいは日本以

校に通っていた場合には、日本で

あるんだ。高校の進路は大学進学

にも影響を与える。子ども自身とよく

話し合い、幅広い選択肢をイメージし

て、よく考えよひ。

公立高等学校

居住する県の教育委員会に確認を。
編入試験・学校選択制など
対応は各県で異なる。

公立高校の新入学受験は各県の教育委員会により手続きが異なる。同時に帰国情への配慮やサポート体制も地域によって様々なので、居住予定地域の教育委員会に必ず詳細を確認して、準備をしておくこと。ホームページなど、準

過去の募集要項や随時情報が掲載されるので、調べておひ。

参考URL：東京都教育委員会HP

「令和3年度東京都立高等学校に入學を希望する皆さんへ（日本語版）」
https://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/jp/admission/high_school/exam/pamphlet2021_japanese.html

どんな教育を受けたいか明確にして志望校選びを。

私立高等学校の場合は、選択肢も多くの学校で個性的なカリキュラムを選ひたい。詳細は「JOBA受験アドバイス 高校受験編」を参照しよう。

なお、編入の募集は、欠員次第の学校もあれば、一方で随時募集をしているところもある。いざ、本帰国が決まってから慌てて編入先を探すことにならないよう、前もって情報収集を。

わいに、高校受験の場合は、大学進学まで見据えた上で情報を集めておこう。大学入試では、海外の高等学校を

3 私立高等学校

卒業した学生を対象とした帰国生枠入試もある。志望学科次第では、高校は赴任地で修了した上で大学受験に臨む、というパターンも考えられる。「準備 大学受験」を参照。

参考URL：スープーグローバルハイスクール

スープーグローバルハイスクール（S-GH）は、グローバルな視野を持つリーダーの育成に力を入れ、カリキュラムを実施する学校で、文部科学省の認定を受けている。生徒自身が、テーマに沿ってグループワークやディスカッション、論文作成などプロジェクト型の学習を進めていく。大学など各研究

4 特色のある高校

国際バカロレア認定校

スープーグローバルハイスクール

機関、国際機関と連携もある。以下のウェブサイトでは、プログラムの詳細ほか、指定校の検索ができる。

参考URL：スープーグローバルハイスクール

国際バカロレア機構が提供する国際的な教育プログラムを実施する学校。国際的な大学入学資格（国際バカロレア資格）が取得できる学校は日本国内にもある。指定校は以下のウェブサイトで調べることができる。

参考URL：文部科学省HP

「国際バカロレアについて」

http://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/lib/index.htm

JOBA受験アドバイス 高校受験編



JOBA (Japan Oversea Bridging Academy) は海外子女をとりまく様々な問題に対処するために設立された教育専門機関。保護者向け進学説明会や教育相談、帰国生向け受験対策学習プログラム、海外進出企業への教育情報の提供など、海外子女の教育・進学に関わる各種サービスを展開している。

JOBA受験アドバイス①
入試のポイント

これがちですが、実情はほとんどの学校で3科目（英語・数学・国語）の国内一般入試と同じ学科試験が課されています。また、東京都や神奈川県の私立進学校は、中高一貫化に伴い高校募集を停止している学校が多いため選択肢が少なく、大学附属校では、中学部を新設している場合は高校からの募集定員を減らしているのが現状です。その中で、受験校の選択の幅を広くするな

れば、3科目の対策が基本と考えておいた方がよいでしょう。

3科目の学科試験を課していない学校の中で、現地の学校成績を合否基準にして、国際基督教大学の推薦入試や鎌倉学園の一次A方式などは、英語の資格（現地校・インター校生・英検1級、TOEFL iBT 79以上など）、日本人学生・英検2級、TOEFL iBT 45以上など）を出願

※海外・帰国生のためのスクールガイドB-iB'stros
2021より

の条件としているので、出願期間までにその条件のクリアが必要になります。また、「適性試験」や「基礎学力試験」の形態で総合的な学力を測る場合の科目は、青山学院や中央大学杉並が3科目（英語・数学・国語）、早稲田大学本庄高等学院の工選抜入試（帰国生自己推薦入学試験）の2次試験は2科目（数学・国語）と学校により異なります。また、「適性試験」や「基礎学力試験」以外に、直接が課され、提出書類の学校成績を含め総合的に審査されています。早稲田大学本庄高等学院の工選抜入試（帰国生自己推薦入学試験）は、直接も課されますが、1次試験として書類選考があり、現地の学校成績の他、英語力を証明するもの（TOEFL・TOEIC・英検）の提出が求められていますので、国際基督教大学の推薦入試や鎌倉学園の一次A方式と同様に出願期間までに資格試験の結果が必要となります。大学入試で広く実施されているAO入試のように、現地でのボランティア活動などを始めた活動面に一生懸命取り組み、学習面でも成績的にもよい結果を残している生徒を評価の対象とした入試としては、帰国枠はありませんが、日本人学生が出席可能な、早稲田大学高等学院の自己推薦入学試験などはその例と言えます。

これらの入試形態も前述したように

安易な考え方では合格に繋がりません。志望する高校が入学試験で帰国生に求めていることを正確に把握し、その準備が必要になります。学校案内や昨年度の入試結果、来年度の入試要項など

の情報は、各自で調べることが容易な時代になっていますので、正確な情報をいち早く入手し、受験態勢をしっかりと整えて志望校合格に向けたスケジュールを組んでください。

この情報は、各自で調べることが容易な時代になっていますので、正確な情報をいち早く入手し、受験態勢をしっかりと整えて志望校合格に向けたスケジュールを組んでください。

アドバイス② 高校編入の事前情報収集

の情報は、各自で調べることが容易な時代になっていますので、正確な情報をいち早く入手し、受験態勢をしっかりと整えて志望校合格に向けたスケジュールを組んでください。

生自己推薦入学試験）の2次試験は2科目（数学・国語）と学校により異なります。また、「適性試験」や「基礎学力試験」以外に、直接が課され、提出書類の学校成績を含め総合的に審査されています。早稲田大学本庄高等学院の工選抜入試（帰国生自己推薦入学試験）は、直接も課されますが、1次試験として書類選考があり、現地の学校成績の他、英語力を証明するもの（TOEFL・TOEIC・英検）の提出

が求められていますので、国際基督教大学の推薦入試や鎌倉学園の一次A方式と同様に出願期間までに資格試験の結果が必要となります。大学入試で広く実施されているAO入試のように、現地でのボランティア活動などを始めた活動面に一生懸命取り組み、学習面でも成績的にもよい結果を残している生徒を評価の対象とした入試としては、帰国枠はありませんが、日本人学生が出席可能な、早稲田大学高等学院の自己推薦入学試験などはその例と言えます。

これらの入試形態も前述したように

安易な考え方では合格に繋がりません。志望する高校が入学試験で帰国生に求めていることを正確に把握し、その準備が必要になります。学校案内や昨年度の入試結果、来年度の入試要項など

の情報は、各自で調べることが容易な時代になっていますので、正確な情報をいち早く入手し、受験態勢をしっかりと整えて志望校合格に向けたスケジュールを組んでください。

の「一学期に「高校編入」というケースです。

高校入試時に志望校の受験資格がなければ仕方ありませんが、受験資格がある学校をリストとして考えると、学校選択の幅が広くなります。また、高校入試で4月から入学した場合は、学年の中から日本の学校生活や学習を始められるというメリットもあります。特に、大学附属高校への進学を考えている場合は、ほとんどの高校では「高校入試で募集が終了」となりますので、「高校入試」をお勧めします。

2 高校2年生の夏頃に帰国予定

3 高校3年生の夏頃に帰国予定

現地校やインター校のGrade10やYear11を6月に修了し、高校2年生の「一学期に「高校編入」というケースです。

この時期では、大学入試を「一般枠」で受験するか、「帰国枠」で受験するかがポイントになると感じます。志望大学・学部が「一般枠」受験の場合、できるだけ早い時期に「高校編入」して、入試科目を日本国内の高校や在外の高等部で始められた方が良いと思います。一方、志望大学・学部が「帰国枠」（AO入試・推薦入試など）受験が可能である場合は、現地での学校成績や国家統一試験の成績、および語学

- ①日本人学校に転入し、卒業資格（見込み）を得る
- ②日本国内の公立中学に転入し、卒業資格（見込み）を得る
- ③9年生を終了していないことも受験できる高校を選ぶ

これらのうちどの方法をとるかは、家庭の方針や受け入れ校の体制によってますので、こつづり検討する必要があります。

以上のことを考慮した上で、1家庭の教育方針や本人の意志などを総合的に検討して最終的に決定したものであれば、どの選択をして問題はありません。

先述したように、二学期編入を考える場合、願書提出や入試日は、多くの学校で6月～7月に行われます。6月になると現地の学校が休みに入り、提出書類の準備に時間がかかることもありますので、早めに依頼しておくことが少なくなります。

編入の時期としては、前述している二学期以外にも二学期編入ほど実施校は多くありませんが、三学期・新学期（一学期）を実施している学校もあります。また、帰国後に随時実施してくれる学校もありますので、「希望する学校に」まめにお問い合わせをしてください。

なお、学校選びから受験までの流れは「JOBA受験アドバイス～中学受験編～」のページでも解説していますので、そちらを参照してください。

1 高校1年生の夏頃に帰国予定



J O B A
受験アドバイス

高校受験編

帰国枠入試の主要高校実質競争率

入試の難易度は、まずは入試科目およびその入試科目の問題のレベルもありますが、実質倍率も影響を与えます。
以下は、過去2年間の実質倍率（10名以上受験）が2倍以上の高い高校の一覧です。

日本帰国ガイド

2020年度			
東京都			
学校名	受験数	合格数	倍率
かえつ有明（R選考：男女）	12	2	6.00
中央大学杉並（男子）	95	25	3.80
中央大学附属（女子）	29	8	3.63
広尾学園（インター：男子）	20	6	3.33
国際基督教大学（学力試験：男女）	44	15	2.93
中央大学杉並（女子）	75	29	2.59
慶應義塾女子	51	20	2.55
國學院大學久我山（男子）	10	4	2.50
青山学院（男子）	76	31	2.45
中央大学附属（男子）	49	22	2.23
早稲田実業（女子）	26	12	2.17
筑波大学附属駒場	12	6	2.00
早稲田実業（男子）	38	19	2.00

2019年度			
学校名	受験数	合格数	倍率
国際基督教大学（学力試験：女子）	42	8	4.00
中央大学附属（女子）	31	8	3.88
国際基督教大学（学力試験：男子）	19	5	3.80
中央大学附属（男子）	45	12	3.75
早稲田実業（女子）	29	9	3.22
早稲田実業（男子）	47	16	2.94
中央大学杉並（男子）	84	31	2.71
慶應義塾女子	56	22	2.54
筑波大学附属駒場	20	8	2.50
青山学院（男子）	89	37	2.41
中央大学杉並（女子）	66	30	2.20
青山学院（女子）	103	50	2.06

神奈川・埼玉県・千葉県

学校名	受験数	合格数	倍率
早稲田大学本庄高等学院（I選抜：男女）	107	28	3.82
慶應義塾湘南藤沢（男女）	205	63	3.25
早稲田大学本庄高等学院（男子）	181	60	3.02
法政大学国際（1回：男女）	31	11	2.82
法政大学国際（2回：男女）	17	7	2.43
早稲田大学本庄高等学院（女子）	98	42	2.33
市川（女子）	27	12	2.25
渋谷教育学園幕張（女子）	24	11	2.18
慶應義塾	96	45	2.13
渋谷教育学園幕張（男子）	20	10	2.00
東邦大学付属東邦（男子）	14	7	2.00

学校名	受験数	合格数	倍率
法政大学第二（男子）	11	2	5.50
早稲田大学本庄高等学院（I選抜：男女）	91	26	3.50
渋谷教育学園幕張（女子）	24	7	3.43
早稲田大学本庄高等学院（男子）	152	54	2.81
慶應義塾湘南藤沢（男女）	183	66	2.77
専修大学松戸（男子）	35	13	2.69
東邦大学付属東邦（男子）	15	6	2.50
早稲田大学本庄高等学院（女子）	71	29	2.45
法政大学国際（1回：男女）	41	17	2.41
渋谷教育学園幕張（男子）	28	13	2.15
市川（女子）	31	15	2.07
専修大学松戸（女子）	10	5	2.00

京都府・大阪府・奈良県

学校名	受験数	合格数	倍率
同志社国際（2月A選考）	26	5	5.22
同志社国際（2月B選考）	10	2	5.00
同志社国際（12月A選考）	61	19	3.21
立命館宇治（11月併願：女子）	23	8	2.88
立命館宇治（11月B方式：男子）	27	13	2.08
同志社国際（12月B選考）	81	40	2.03
立命館宇治（11月B方式：女子）	16	8	2.00
立命館宇治（11月併願：男子）	40	20	2.00

学校名	受験数	合格数	倍率
同志社国際（12月B選考）	98	17	5.76
同志社国際（2月B選考）	10	2	5.00
同志社国際（2月A選考）	51	13	3.92
同志社国際（12月A選考）	23	6	3.83

帰国生入試選抜方法 ①

日本
・
本

帰
国
ガ
イ
ド

国内の国公立高校の一般入試科目は、国語・数学・英語・社会・理科の5教科です。

帰国生入試では、5教科を課している高校は「帰国生に対して、特別な受け入れ枠や受け入れ体制を持つ学校」に含まれる国立大学附属のうち2校と、少数の県立高校に限られます。それ以外の国公立・私立の大半の帰国生受け入れ高校では、国語・数学・英語の3教科の学科試験や面接によって選考されます。中には、国語・英語の2教科と面接、英語の1教科と面接、作文と面接、面接だけといった選考方法をとる高校もあります。通常は入学試験（筆記試験）の総合点で合否が決定されることが多いですが、帰国生入試においては、その特徴を考慮して、各学校で様々な観点から選考が行われています。

以下、具体的なパターンを紹介しておきます。

1 出身学校の特徴を考慮する主な高校

現地校・インター校出身者は国内中学校と異なる言語、制度やカリキュラムで教育を受けていることから、現地校・インター校の学校成績を重視し、「面接」、「作文・面接」や「英語・面接」だけで選考します。一方、日本人学校出身者は、3教科の入試で選考します。「国語」に「作文」などが加わり、一般入試とは別問題を課す別枠の募集・選抜方法を採用しています。

現地の教育制度やカリキュラムで学習している生徒にとっては、現地校の学習に専念できるという点で、受験しやすくなっています。そのために応募が集中し、入試の実質倍率や現地校・インター校の学校成績の基準も高くなり、一概に有利であるとは言い切れません。また、国際基督教大学（推薦入試）や鎌倉学園（一次A方式）の出願条件に、英語の資格（英検・TOEFL・TOEICなど）を取得しておくことが定められており、事前に準備をする必要があります。

・東京都立国際	(東京都)
・茗渓学園	(茨城県)
・かえつ有明	(東京都)
・北豊島	(東京都)
・啓明学園	(東京都)
・工学院大学附属	(東京都)
・佼成学園女子	(東京都)
・国際基督教大学	(東京都)
・聖学院	(東京都)
・桐朋女子	(東京都)
・広尾学園小石川	(東京都)
・富士見丘	(東京都)
・文化学園大学杉並	(東京都)
・三田国際学園	(東京都)
・英理女子学院	(神奈川県)
・鎌倉学園	(神奈川県)
・同志社国際	(京都府)
・立命館宇治	(京都府)
・関西学院千里国際	(大阪府)
・早稻田摠陵	(大阪府)
	など

2 英語力を重視する主な高校

- ①早稲田大学本庄高等学院（I選抜）（埼玉県）
- ②渋谷教育学園幕張（千葉県）
- ③桐光学園（神奈川県）
- ④慶應義塾湘南藤沢（神奈川県）
- ⑤桐蔭学園（神奈川県）
- など

このタイプの学校は、以下のような特長があります。

①出願条件に英語の資格（英検・TOEFL・TOEICなど）があり、書類選考時に学校成績の他に前述の英語の資格などを考慮し、学科試験としては「国語・数学」を課す。

②学科試験としては「英語」のみを課す。

③「国語・数学」は一般入試と同一の問題で、「英語」のみ帰国生には一般入試と別問題を課す。

④3教科の中で「英語」のみ2倍の配点にするなど、英語力を最重視しています。そのため、英語の入試問題の難度が非常に高いものになっています。したがって、現地校・国際校に通っている生徒でもきちんと入試に向けた対策をとって、英語の学力（文章読解力・文法力）をしっかりと身に付けておく必要があります。

3 国内一般生と同等の学力を要求する主な高校

- ・慶應義塾志木（埼玉県）
- ・早稲田大学本庄高等学院（埼玉県）
- ・慶應義塾女子（東京都）
- ・早稲田実業（東京都）
- ・早稲田大学高等学院（東京都）
- ・慶應義塾（神奈川県）
- などの多数の私立

帰国生も国内一般生も同一日・同一内容の入試を実施します。国内一般入試で、「難関校」と呼ばれる高校は全てこのタイプに含まれています。選考審査段階で、帰国生に対しては、選考基準がやや緩くなっているようですが、現地校・国際校出身者であっても国内一般生と同程度の入試学力が要求されます。なお、実質競争率で帰国枠入試が一般入試よりも高くなる学校もありますが、概ね帰国枠入試の方が倍率は低くなっています。

帰国生入試選抜方法 ②

3 国内一般生と同等の学力を要求する主な高校

◆慶應義塾（2020年度）◆

区分	募集	受験	合格	倍率
一般生	約330	1,141	445	2.56
帰国生	若干名	96	45	2.13

◆慶應義塾志木（2020年度）◆

区分	募集	受験	合格	倍率
一般生	約190	1,267	340	3.73
帰国生	若干名	104	40	2.60

◆慶應義塾女子（2020年度）◆

区分	募集	受験	合格	倍率
一般生	約80	454	128	3.55
帰国生	若干名	51	20	2.55

◆早稲田実業（2020年度）◆

区分	募集	受験	合格	倍率
一般生・男子	80	585	191	3.06
一般生・女子	40	376	75	5.01
帰国生・男子	10以内	45	19	2.37
帰国生・女子	10以内	28	12	2.33

◆早稲田大学高等学院（2020年度）◆

区分	募集	受験	合格	倍率
一般入試	260	1,418	541	2.62
自己推薦入試	約100	238	102	2.31

◆早稲田大学本庄高等学院（2020年度）◆

区分	募集	受験	合格	倍率
一般生・男子	約100	1,695	495	3.42
一般生・女子	約70	795	199	3.99
帰国生・男子	約15	181	60	3.02
帰国生・女子	約10	98	42	2.33

※合格者数は、補欠線上合格者数は含まず正規合格者数

※慶應義塾志木の受験者数は、応募者数

2020年度 帰国生高校入試をふり返って

情報提供・早稲田アカデミー

そもそも「帰国生」入試とは

ひと昔前まで、「帰国子女」といえば「英語ができる生徒」というイメージが強かつたかもしれません。確かに、帰国子女は日本国内から出たことのない生徒たち

に比べて、少なくとも英語に接する時間が長かったことは事実です。それでは、「帰国生入試」とは「英語力」を生かす場なのでしょうか。英語圏以外の地域から帰ってきた帰国生は帰国生入試を活用できないのでしょうか。もちろんそつとは限りません。英語圏以外の地域に在留経験のある帰国子女も、日本語以外の言語や日本以外の文化に触れる機会は多かつたはずです。そのような海外における特別な経験を入試に生かせる場が「帰国生入試」という場です。

ル以上のもの、「人格」そのものに近いものが評価されます。ひと昔前までの「英語ができるから受かる」という感覚はもはや通用しないと言えますし、帰国生入試は決して楽な入試ではないと言い切れます。

Point

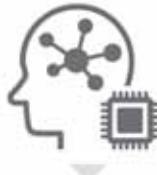
帰国生入試で評価されるのは、海外での「経験」と自分の「成長」つまり受験生の「人格」そのもの！
帰国生入試は、英語ができる受かる楽な入試ではない！

停滞する教育制度改革と募る不安感

少子高齢化、生産年齢人口の急減、グローバル化などの波を受け、人知能（AI）の技術もめまぐるしく進歩している現代。2018年度に「新学習指導要領」移行措置がスタートして以来、戦後最大ともいわれる教育改革が始まりました。変化の激しいこれから社会において、グローバルに活躍できる人材育成を目指して、日本の教育が変わろうとしているのです。

2020年教育改革は、「学校教育改革」「高大接続改革（大学入試制度改組）」「英語教育改革」の3つの大きな改革から構成されます。高校入試という観点から見てもっとも大きな影響を受けたのは、言うまでもなく「高大接続改革」したがって、帰国生入試では学力やスキル

IT/AI技術の進歩



ARTIFICIAL INTELLIGENCE

職業の変化



AUTOMATION

グローバル化



グローバル社会において
リーダーとして活躍できる英語能力

2020年教育改革

学校教育改革

- アクティブ・ラーニングによる主体的・協働的な学びの導入
- 新たなカリキュラム・マネジメント
- プログラミング教育の導入

高大接続改革

- 大学入試センター試験の廃止 → 大学入学共通テストの導入
- 民間資格や認定試験による英語4技能の評価
- 「学力の3要素」を多面的・総合的に評価

英語教育改革

- 小学校3・4年生で「外国語活動」開始
- 小学校5・6年生で「英語」が教科化
- 中学校・高校の授業は原則として英語で実施

どちらも今後の見通しは明確にされてしまう、2本柱が折れた改革は宙に浮いた格好となっています。

このように大学入試の不透明性が増すことに加えて、私立大学の定員厳格化によって、早稲田大学、慶應義塾大学、上智大学やいわゆるMARCHと呼ばれる私立大学の多くが合格者を数年前に比べて少ない水準に絞っています。次の【グラフ1】は、早稲田大学の合格者数と倍率の推移を表したもので、定員厳格化の基準が「定員の1・1倍以内」と暫定的に緩和されたことから2019年度入試では合格者数の減少と倍率の上昇は抑えられていますが、やはり合格者数は570名減少しています。この数字が維持される状況はあっても、今後合格者数が回復する状況は考えづらいですので、引き続き私立大学の門は狭い状態だと言えます。

Point

「高大接続改革」の目玉であった、英語民間試験の活用と記述問題の導入が延期に…。私立大学定員厳格化による、私立大学の合格者絞り込みは今後も続きそつ…。

高大接続改革による大学入試制度の透明性や、私立大学の合格者絞り込みにより、高校生以下の子どもを抱えるご家庭についてますます不安が募る状況が続いているます。

【グラフ1】早稲田大学 合格者数・倍率推移 (2016~2019)

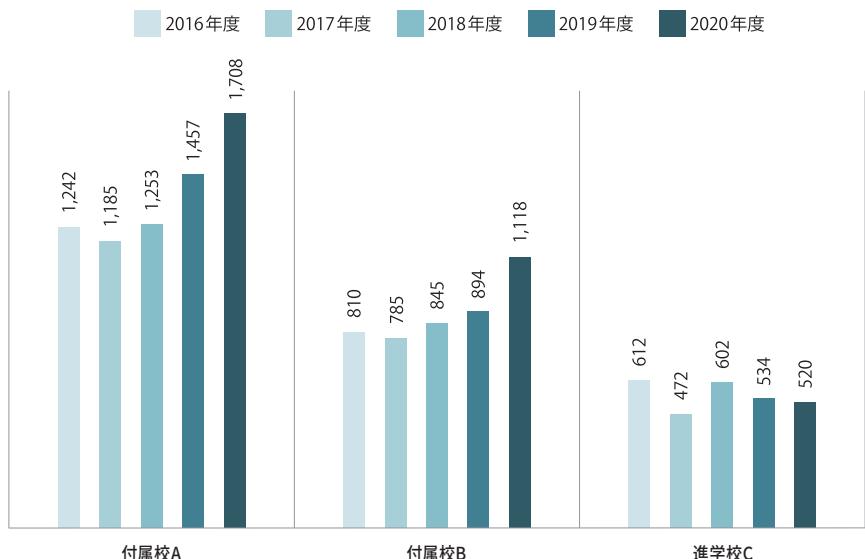


2020年度高校入試のキー「ワードは「附属校人気」と「安全志向」

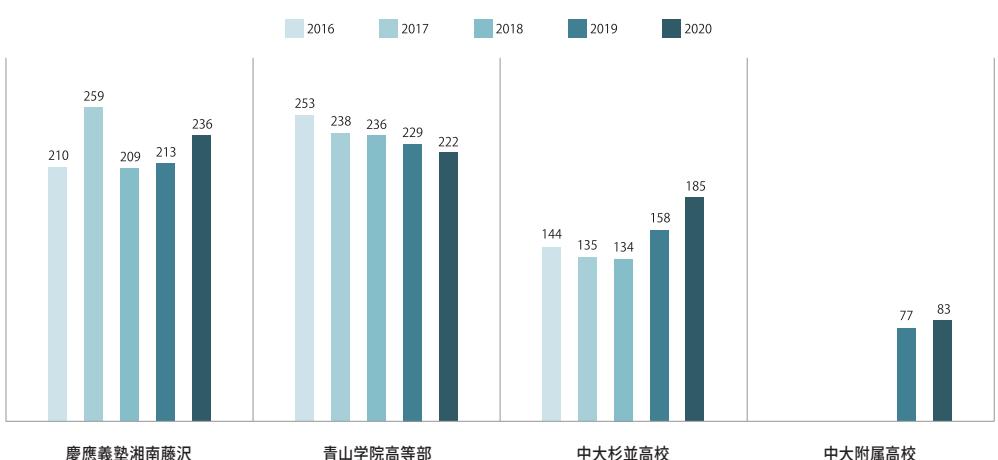
高大接続改革や私立大学定員厳格化に起因する不安感は、高校入試にも少なからぬ影響を及ぼしています。2020年度の高校入試のキーワードは、「附属校人気」と「安全志向」です。先行きの不透明性への不安感から大学入試を避け、高校入試の段階で大学まで決めてしまいたいという心理が働いたため、昨年も高かつた大学附属校の人気はますます高まっています。【グラフ2】は、ある大学附属校AとB、そして進学校Cの応募者数の推移を比較したもので。附属校AとBの応募者数は、この5年間でそれぞれ約38%増加しているのに対して、進学校Cの応募者数は15%ほど減少しています。大学附属校人気の高さがうかがえる実例でしょうか。

一方で、大学附属校の中でも受験生の集まり方に変化が起つています。【グラフ3】は、帰国生入試を実施している私立大学附属校である、慶應義塾湘南藤沢高等部、青山学院高等部、中央大学杉並高等学校、中央大学附属高等学校の帰国生入試の応募者数の推移を表したもので（中央大学附属高等学校は2019年度から帰国生入試を導入しました）。慶應湘南藤沢高等部、中央大学杉並高等学校、中央大学附属高等学校の応募者数は、附属校人気を体現するように右肩上がりの増加傾向を示していることが読み取れます。一方で、注目したいのが青山学院高等部の応募者数推移です。附属校人気の高まりにも関わらず、応募者数が一〇五年間で減少していくことがわかります。これは、青山学院高等部の人気が低下しているわけではありません（「安全志向」に、2つ目のキーワードである「安全志向」が作用しているものと考えられます。大

【グラフ2】大学附属校と進学校の応募者比較



【グラフ3】私立大学附属高校 帰国生入試応募者数推移



学入試では同列でMARCHと呼ばれる、明治大学、青山学院大学、立教大学、中央大学、法政大学ですが、高校入試においては高校によって長きにわたり偏差値上の難易度に違いがありました。中でも青山学院高等部は、早慶大附属高校に匹敵する偏差値帯に分類されることが多い、いわゆる「難関校」の中でもトップクラスの難易度というイメージが定着しています。このようなイメージから、チ

ャレンジを避ける受験者層から回避された結果、一定数の受験者層が中央大学系等の「比較的受験しやすい」イメージのあった附属校に流れたのではないかと推察できます。

Point

高大接続改革や私立大学定員厳格化などによる不安感で、「附属校人気」はますます上昇！いわゆる「トップ校・難関校」や高倍率にチャレンジしない、「安全志向」の高まりも顕著に！

帰国生入試における事前受験校の選択とは…

附属校人気と安全志向の高まりが顕著な高校入試の中で、今後はますます受験校選びの戦略が重要なのは間違いないでしょう。不合格のリスクがあつても、「夢の第一志望校」にチャレンジできる外的環境を整えてあげることが非常に大切です。では、帰国生の場合には、どのように受験パターンを組み立てていけばよいのでしょうか。

高校入試における受験校選択

高校入試における帰国生入試の考え方には、ほとんど一般入試と同じです。そのため、まずは高校入試全般における受験校選択の考え方を説明します。高校入試が中学入試と決定的に異なる点は、「最悪のケースとして「高校生になれない可能性」が存在する点です。中学入試の場合には、志望する学校を受験し、仮に残念な結果となってしまった場合でも、公立中学校への進学を決めて高校入試でリベンジすることができます。しかし、高校入試ではその選択肢がありません。つまり、必ず自分が進学する高校を決めなければならぬわけで、最低1校は合格しなければならないのです。言い換えれば、受験校の中には「ほぼ100%合格できる学校」あるいは「高校生になる保証となる学校」が必要になります。この学校のことを塾関係者は、「安全校」、あるいは「おさえ校」と呼ぶことがあります。この「安全校」の選択が、高校入試の受験校選択を左右するといつても過言ではないでしょう。

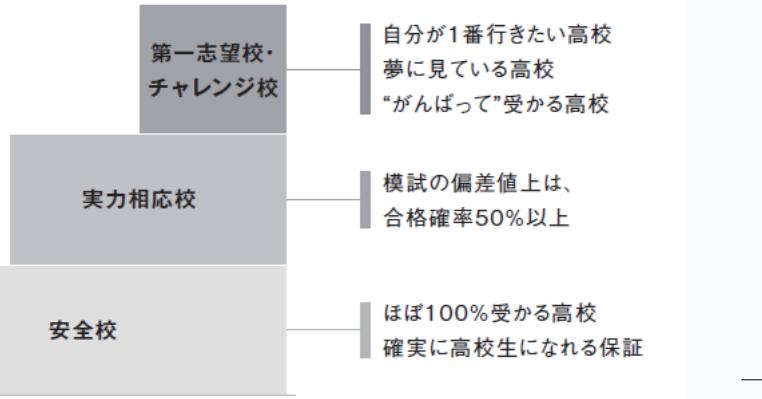


図1 受験校選択のイメージ

おいて頂点にくるのは、もちろん「第一志望校」です。この学校は、生徒自身が最も行きたいと思っている学校であり、したがつて見ている学校であり、したがつて努力してやつと手が届くような学校です。受験校選択は、「第一志望校」あります。まずはここから決めましょう。「第一志望校の次のレンジにあるのが、「実力相応校」と呼ばれる学校です。しかし、勘違いしてはいけないのは、この「実力相応校」というのは、「安全校」とは異なります。「実力相応校」とは、模試の偏差値上では50%以上の合格可能性がある学校のことです。つまり、「これら

の学校は「実力的には合格できるが、不合格の可能性もある」というような学校です。したがって、「安全校」は別に確保しなければなりません。

帰国生入試における「安全校」・「事前合格校」の確保

それでは、どのように「安全校」、あるいは入試本番以前に「事前合格校」を確保すればよいのでしょうか。日本国内の都内では併願優遇制度などを利用して「安全校」を確保することになります。一般的な受験生であれば、たとえば東京都に事前に持参すると一定の優遇が受けられる、というような制度です。一方で、帰国生の場合には、「このような制度を利用することが難しいケースが多く存在します。それでは、帰国生はどうの「安全校」あるいは事前の「合格校」を確保すればよいのでしょうか。帰国のタイミングに分けて考えてていきます。(図2)

【中3夏頃までに帰国する場合】中3の夏頃までといった、比較的早い時期に帰国をする場合には、地元の中学校に転入し、高校受験に向かうような形になると思います。このようなケースでは、基本的に国内の一般の生徒と同様の流れで「安全校」を確保することになります。したがって、東京都内の場合には併願優遇などの制度を活用して「安全校」を確保します。この場合には、国内の生徒とまったく同じ動きをする、という考え方で問題ありません。

は、次の2通りです。

- ① 海外で受験できる学校で合格校を確保する
 - シンガポールやニューヨークで入試を実施している栄東高校や、アジア圏で広く入試を行っている土浦日大高校などの海外入試を利用したり、鎌倉学園高校や桐蔭学園高校などの書類審査入試を利用したりする方法です。場合によつては、入試実施都市まで渡航して受験するケースもあります。
 - ② 日程が早い学校で合格校を確保する
 - もうひとつの方は、帰国後に日程が早い帰国入試を受験して合格校を確保する方法です。11月に帰国入試を実施する栄東高校や、1月に中旬までに帰国入試を実施する桐蔭学園高校、桐光学園高校なども受験するのが一般的です。

では、実際に受験校をどのように選定していくべきなのでしょうか。図1のようない形で考えてみましょう。受験校選びにおいても、方法としては

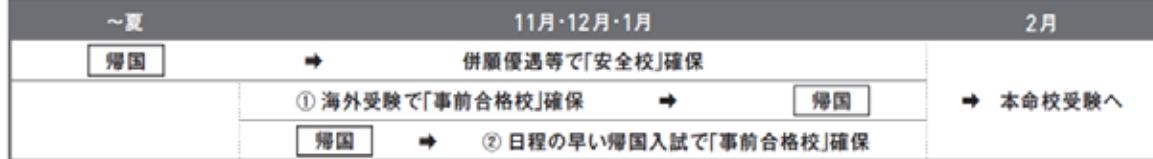
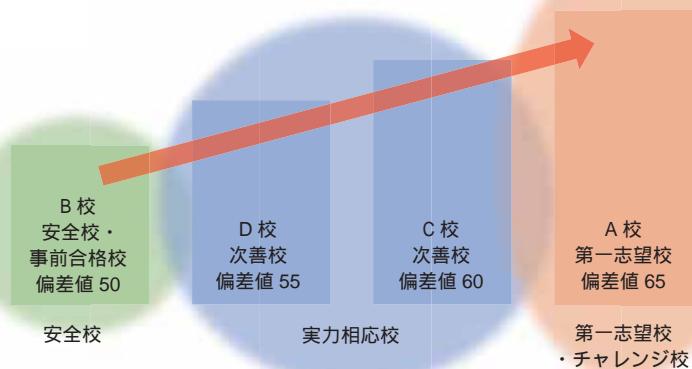


図2 帰国生「安全校」・「合格校」確保のイメージ

【入試直前期に帰国する場合】問題は、中3の10月以降といった、入試直前期に帰国するような場合です。このような場合には、併願優遇を利用するための成績データがそろわない場合が多いので、「安全校」を準備するのではなく、あらかじめ「合格校」を確保しておく必要があります。つまり、帰国前や帰国後の早い時期にあらかじめ「高校に合格」しておくる必要があるのです。方法として

受験校数を極端に少なくする受験パターンが目につきます。しかし、受験校を少なくしたからといって、合格しやすくなれるわけではありません。受験パターンを組む時に重要なのは、①「安全校」or「事前合格校」を確実に確保していること、②第一志望校までの次善校をうまく選定すること、③第一志望校受験までに階段状に試験慣れしていくこと、の3点です。①と②によって第1志望校にチャレンジできる外的環境を整え、③によって合格率を高める、という考え方です。たとえば、偏差値65のA校を第一志望としている生徒がいたとします。「安全校」あるいは「事前合格校」として偏差値50のB校を確保しているとします。高校生になれる保証はあるので、第一志望校のA校を受験する環境は整いましたが、2校しか受験しない場合、もしB校にA校に不合格だった場合にB校に行くことになります。B校にも強い魅力を感じているのであれば問題ありませんが、もしB校よりも行きたい学校としてC校やD校が

ある場合には、それらの学校も受験バターンに組み込むべきです。」このような第一志望校の「次善校」にあたる学校が、上述した「実力相応校」のレンジです。このレンジをいかに厚くするかで、第一志望校への準備の状況も変わりますし、最終的に後悔なく受験を終えることがで
きるようになります。



に多くの受験校を経験する
ことで試験慣れでき、入試
のペースがつかめること、
そして受験を経験する事で
次の入試までに改善して
おくべき点や課題点を発見
できるなど、じつつか
のメリットが挙げられます。
高校入試においては、受験
校はできるだけ多く考えて
おくことをお勧めします。

今「帰国生」に求められる
能力とは…

Point

- ⑥ 安全校や事前合格校を確保し、第一志望校にチャレンジできる環境を整えることが重要！
- ⑦ 実力相応校にあたる「次善校」を厚く用意し、第一志望校に備える！
- ⑧ 受験校数は多めに用意するのがボイント！

校
国際基督教大学高等学校のように面接が重要視される学校が多くありました。直接で見られているものは何か。そこを意識するだけ、その面接の質は大きくなっています。また、まだ海外にいるのであれば、帰国生としての自分の在り方を再発見する良い判断材料になるでしょう。充実した海外生活が、そのまま入試に生きさせるよう意識していくだけると幸いです。

次に、思考力・判断力・表現力です。これも帰国生は得意とする分野であるはずです。海外での稀有な経験から身についた思考力や価値観を以てして、どのように判断ができるか。あるいは、その自身の思考や判断を的確に表現できるか。経験や表現力が豊かでも、論理的に説明する力や説得力に欠ける帰国生はたくさんいます。そうなつては、せっかくの知識や経験、表現力は活かされません。最後に、主体性と協働です。「主体性があつても、自己陶酔や自分本位であつてはならない。協調性があつても、他人に言われるままの状態ではレベルが低い」つまり、主体性と協調性の双方をバランスよく身につけた帰国生が求められているのです。

外での経験から、多種多様な知識を持つた生徒がたくさんいます。しかし、それらの知識の運用のしかたが上手な生徒とそうでない生徒がいるのは確かです。帰国生入試で陥りがちな失敗は、直接等において海外で得た知識をひけらかすだけで終わってしまう生徒です。そのような知識を、現在持ち合わせている（あるいは今後身につけたい）どのような技能と組合させて、どのように役立ててゆくのかが肝要なのです。知識ばかりを詰め込んだだけの頭でつかちな帰国生は求められません。

11か国22都市において早稲田アカデミーの教育ネットワークを広げています。



W 早稲田アカデミー

 お電話で 国際部 03-5954-1161

 スマホ・パソコンで 

Webなら資料請求・お申し込みが24時間いつでもできます。 [「海外・帰国生」をクリック](#)



ここも
注目！

帰国生／海外就学経験者に有利な大学／総合型選抜推薦入試

情報提供・トフルゼミナール

1 総合型選抜入試制度について

現在の大学受験状況を考える上で、重要度が増してきた入試制度に推薦入試があります。昨今私立大学に入学する受験生の約50%が総合型選抜入試・学校推薦型入試などの推薦系入試経由であると言われ、年々この制度を導入する大学は上昇の一途をたどっています。この制度は帰国生・中途帰国情生にとっても從来の帰国生入試とは別に海外で得た英語力を活用した入学ルートとして大きなワードを占める入試方法となっています。

特に海外経験のある帰国情生が国際系大学（上智大学・早稲田大学国際教養学部・国際基督教大学・国際教養大学他）の総合型選抜入試を受験する際、TOEFLやIELTSなどの英語資格が必須、また重要な資格として利用できるため、海外で得た英語力を武器に希望の大学進学への可能性が広がります。また国際系大学以外でも、ハイレベルの英語資格はこうした推薦入試合格を非常に優位にします。

また、海外からの中途帰国情生の場合、帰国情生入試を利用できず、一般的の受験生同様の入試（3科目・共通テスト利用他）を余儀なくされる点を考慮すると、推薦入試は有効な受験方法といえます。

総合型選抜入試は「個性」「意欲」「姿勢」を重視！

学校推薦型選抜入試が学力や活動面を

重視するのに対し、総合型選抜入試は大学への「個性」「意欲」「姿勢」「適性」が大きなポイントとなります。したがって、選抜方法は書類審査と面接を通じて、生徒個人を多角的に審査していきます。その他大学によっては、大学の模擬講義を受け、その後その講義に関するレポートを作成させたり、グループディスカッションで討議能力を審査したり、多種多様な方法で選抜を行っていきます。まさに「大学生としての適性」が試される試験といえるのです。

出願に関しては、あくまで学力試験では測れない生徒の個性や適性を重視するということで、逆にだれでも出願が出来ることになりますが、勿論、簡単には合格はできません。一般的に公募推薦に比べ倍率が高めになることも多く、だからこそしっかりと対策が必要になります。このことになりますが、勿論、簡単には合格はできません。一般的に公募推薦に比べ倍率が高めになることも多く、だからこそしっかりと対策が必要になります。

慶應大SFCや法学部、早稲田大の国際教養学部や政治経済学部、国際基督教大学など多くの私立大、横浜市立大学などの国公立大で実施しています。主なボイントは、

①人間力II面接や志望理由書、小論文などであるあなたの人の人間力が判断されます。

②英語力II面接や志望理由書、小論文などであるあなたの人の英語力が判断されます。

③資格II多くの場合、TOEFL-iBT TESTで61点以上または英検2級、TOEIC 650点など英語資格が最低条件となっています。

※多くの大学が上記①③を絶対条件にしています。上智大国際教養学部はTOEFL TESTで83(iBT)点で合格だつた場合の事を考えて、一般入試&他大学の総合型選抜入試の対策もおろそかにできません。これが公募制推薦を受験するにあたってのポイントです。

主に学業成績である評定平均が出願条件となる大学が多く、この条件をクリアしていないと出願自体できません。しかし、全ての大学が基準を高くしているわけではなく、3・5程度で出願できるところから、「高いところで4・0以上など、評定平均の幅は様々です。その他、スポーツやクラブ活動、文化活動、課外活動や保有資格などの実績を評価し選抜する「ユニーク推薦」というものもあります。

う種類の推薦入試もあります。

冒頭で述べたとおり、基本的には「学長の推薦を得る」ことが条件となりますが、ほぼ指定校制推薦と同じでその高校の代表者であり、結果、専願のみの募集というのが大半です。指定校制推薦と同時に入学辞退はタブーとされる、ということがあります。

2 公募制推薦入試

指定校制と性格は良く似ていて、「学長の推薦を得る」ことが基本的な出願条件です。もちろん、全ての大学ではありませんが、大半の大学はこの条件の下、生徒募集を行います。多くは出願に必要な数種類の書類を作成し提出、その後小論文試験や面接などを経て合否が決まるというのが一般的です。

国公立大ではセンター試験を課す大学とそうでない大学とに分かれます。これにより出願日が大きく異なってきますので注意が必要です。指定校と違い、出願することではほぼ合格するということはなく、倍率も大学によって様々です。比較的出願しやすい条件の大学が多いですが、ライバルもいるわけですから、万が一不合格だった場合の事を考えて、一般入試&他大学の総合型選抜入試の対策もおろそかにできません。これが公募制推薦を受験するにあたってのポイントです。

評定平均4・0以上の絶対条件を設けています。

1 総合型選抜入試

①人間力II面接や志望理由書、小論文などであるあなたの人の人間力が判断されます。

②英語力II面接や志望理由書、小論文などであるあなたの人の英語力が判断されます。

③資格II多くの場合、TOEFL-iBT TESTで61点以上または英検2級、TOEIC 650点など英語資格が最低条件となっています。

※多くの大学が上記①③を絶対条件にしています。上智大国際教養学部はTOEFL TESTで83(iBT)点で合格だつた場合の事を考えて、一般入試&他大学の総合型選抜入試の対策もおろそかにできません。これが公募制推薦を受験するにあたってのポイントです。

主に学業成績である評定平均が出願条件となる大学が多く、この条件をクリアしていないと出願自体できません。しかし、全ての大学が基準を高くしているわけではなく、3・5程度で出願できるところから、「高いところで4・0以上など、評定平均の幅は様々です。その他、スポーツやクラブ活動、文化活動、課外活動や保有資格などの実績を評価し選抜する「ユニーク推薦」というものもあります。

う種類の推薦入試もあります。

冒頭で述べたとおり、基本的には「学長の推薦を得る」ことが条件となりますが、ほぼ指定校制推薦と同じでその高校の代表者であり、結果、専願のみの募集というのが大半です。指定校制推薦と同時に入学辞退はタブーとされる、ということがあります。

I. 志望理由書

公募制入試や総合型選抜入試で必ず必要な書類です。その名通り、志望

News 早稲田大学社会科学部入学試験変更点／推薦入試の名称について

■早稲田大学社会科学部：2023年度以降のグローバル入学試験を募集停止し、また英語学位プログラムAO入学試験(TAISI Admission)の入学時期と募集人員を再編されます。

- ・グローバル入学試験の募集を停止します。
- ・英語学位プログラムAO入学試験・4月入学(TAISI Admission for April Entry)の募集を停止します。
- ・英語学位プログラムAO入学試験・9月入学(TAISI Admission for September Entry)の募集人員を、現行の40名から60名に変更します。

■推薦入試の名称について：基本的に昨年までのAO推薦入試は今年度から『総合型選抜』入試に、昨年までの指定校制、公募推薦入試は、今年度から『学校推薦型選抜』入試に変更となります。

した理由を論じていくところのものです。字数は大学により異なりますが、800字程度から2000字程度のものが一般的です。

II. 自己推薦書

主に総合型選抜入試などで必要となる書類です。公募制入試でも志望理由書の代わりに用いられている大学もあります。その名の通り、自分を推薦するための書類です。しかしながら、私はこんなに凄い！ではただの自慢レポートでしかありません。自分が認識する自分の特性を、以後どのようにいかし、あるいは大学ではどのようにいかすのかを論じていくもののです。

III. 課題論文

課題論文とは、提出書類の一つとして、事前に準備させる課題です。全ての大学で求められているわけではありませんが、上智大学などで課せられており、受験者にとっては志望理由書等と同様に重要な書類と言えます。事前にテーマを与え、それに対する論文を作成させます。事前にテーマを与えることとは、書かれた文章の表現力なども大事ですが、それ以上に内容が重要なのは言うまでもありません。後述しますが、十分なりサーキュレーションの善し悪しを決めます。

IV. 調査書

調査書は高校側が用意するものですが、生徒は特別な準備などはありません。しかし、先生に調査書の作成をお願いしてすぐにできるわけではありませんので、先生には早めに作成をお願いしておきましょう。また、調査書は開封できないものでのことで、内容が気になる方も多いのではないかでしょうか。

全体評定平均値

総合型選抜入試の場合は、高3の一学期までの成績の合計数を科目数で割った数値を記入します。公募制入試などの場合に出願条件として要求される評定平均は11の数値のことです。

帰国生・海外就学経験者に人気の3の総合型選抜入試・公募制入試／一般入試

帰国生・海外就学経験者に人気の3の総合型選抜入試・公募制入試／一般入試

①早稲田大学国際教養学部・国外選考・国内選考・一般受験

②上智大学国際教養学部・公募制・書類選考／上智大学他学部・公募制・書類部

③法政大学G.I.S（グローバル教養学部）

④早稲田大学政治経済学部・グローバル入学試験

⑤立命館大学各学部・国際関係学部グローバルスタディーズ専攻・英語基準入試

⑥国際基督教大学・総合型選抜入試で英語資格が必要

⑦同志社大学・国際教育インスティテコート入試

⑧青山学院大学各学部・英語中心による科目受験入試あり

⑨慶應大学SFC

⑩関西大学外国语学部・総合型選抜入試

⑪中央大学各学部・英語運用能力特別入試他

⑫同志社大学グローバルコミュニケーション学科・推薦選抜入試

⑬国際教養大学・A.O.高校留学生入試、一般入試C日程

⑭立命館アジア太平洋大学

⑮神戸市外国語大学・帰国子女特別選抜試、グローバル入試、帰国生入試

⑯関西学院大学各学部・総合型選抜入試、グローバル入試、帰国生入試

⑰明治学院大学国際学部・自己推薦A

O入試

⑯獨協大学 各学部・公募制・一般入試とも英語資格者はかなり合格しやすい。

⑰南山大学国際教養学部／外国语学部・総合型入試

⑲名古屋外国语大学各学部・英語等有資格者型（総合型選抜入試）

⑳中京大学国際教養学部・国際英語学部・グローバル特別入試・総合型選抜入試

㉑名古屋外国语大学各学部・英語等有資格者型（総合型選抜入試）

㉒東洋大学国際教養学部・T.O.E.F.L.-I.B

㉓自己推薦書（本学所定用紙）

㉔外国语検定試験の試験結果を証明する書類（国際教養学部はT.O.E.F.L.-I.B T.83以上）

㉕英語資格・海外経験を活かせる国際教養学部

㉖自己推薦書（本学所定用紙）

㉗外国语検定試験の試験結果を証明する書類（国際教養学部はT.O.E.F.L.-I.B T.83以上）

㉘自己推薦書（本学所定用紙）

㉙外国语検定試験の試験結果を証明する書類（国際教養学部はT.O.E.F.L.-I.B T.83以上）

㉚自己推薦書（本学所定用紙）

㉛自己推薦書（本学所定用紙）

㉜自己推薦書（本学所定用紙）

㉝自己推薦書（本学所定用紙）

㉞自己推薦書（本学所定用紙）

㉟自己推薦書（本学所定用紙）

【公募推薦入試審査方法】

志願票・志願者就学経歴書の他記入欄提出し、筆記試験&面接で審査

①在籍する高等学校校長の推薦状

②高等学校調査書

③自己推薦書（本学所定用紙）

④外国语検定試験の試験結果を証明する書類（国際教養学部はT.O.E.F.L.-I.B T.83以上）

⑤自己推薦書（本学所定用紙）

⑥自己推薦書（本学所定用紙）

⑦自己推薦書（本学所定用紙）

⑧自己推薦書（本学所定用紙）

⑨自己推薦書（本学所定用紙）

⑩自己推薦書（本学所定用紙）

⑪自己推薦書（本学所定用紙）

⑫自己推薦書（本学所定用紙）

⑬自己推薦書（本学所定用紙）

⑭自己推薦書（本学所定用紙）

⑮自己推薦書（本学所定用紙）

⑯自己推薦書（本学所定用紙）

⑰自己推薦書（本学所定用紙）

⑱自己推薦書（本学所定用紙）

⑲自己推薦書（本学所定用紙）

⑳自己推薦書（本学所定用紙）

㉑自己推薦書（本学所定用紙）

㉒自己推薦書（本学所定用紙）

㉓自己推薦書（本学所定用紙）

㉔自己推薦書（本学所定用紙）

㉕自己推薦書（本学所定用紙）

㉖自己推薦書（本学所定用紙）

㉗自己推薦書（本学所定用紙）

将来のグローバルな社会で活躍できる人材の育成を図るために、各大学とも英語による授業のみで学位を取得できる学部やコースを、次々と新設しています。また、これらの大学・学部ではそれぞれに特別入試が実施されています。

入試が実施されています。

他志願票・高等学校卒業者対象

【入学時期】4月期・9月期

【AO入試】AO入試（国内選考・国外選考）・一般受験

※公募制推薦の他、上智国際は書類選考入試（T.O.E.F.L.&S.A.T.）により他大学との併願が可。

【AO入試】AO入試（国内選考・国外選考）・一般受験

※日本の中学校卒業者対象

基本的に志願票、高等学校調査書の表現する記述形式の審査で合否決定。

※秋入学（AO入試）は基本的に書類選考ですが、「Conditional Offer」対象者は直接審査があります。

基本的に志願票（英文600字）、筆記試験

【AO入試】AO入試（国内選考）・筆記試験

表現する記述形式の審査で合否決定。

※秋入学（AO入試）は基本的に書類選考ですが、「Conditional Offer」対象者は直接審査があります。

【AO入試】AO入試（国内選考）・筆記試験

主要私立大学 秋入学例

大学	学部	入試形態	出願期間	審査方法	出願書類
上智大学	国際教養学部 SPSF : 教育学科、社会学科、経済学科、総合グローバル学科 (2021年9月より新聞学科 2022年9月より経営学科)	書類選考	I期：11月下旬～12月中旬 II期：3月中旬～4月上旬	書類審査のみ	<ul style="list-style-type: none"> TOEFL/SAT Test または IBスコア 志望理由書・推薦状・調査書 卒業証明書
	理工学部		1st Period : 11月下旬～12月中旬 2nd Period : 3月下旬～4月上旬	書類選考	<ul style="list-style-type: none"> 英語資格 (TOEFL/SAT Test/IB/ACT)・エッセイ・調査書 卒業証明書・推薦状・志願書
早稲田大学 (昨年度)	国際教養学部	総合型選抜	前期：1月上旬～1月下旬 後期：1月下旬～2月下旬 (前期または後期の1回のみ)	書類選考・面接	<ul style="list-style-type: none"> 大学入学資格試験 統一試験の結果に関する証明書 英語能力に関する証明書 志望理由書・卒業証明書他
	政治経済学部		10月中旬～10月下旬 2月中旬～2月下旬		<ul style="list-style-type: none"> 英語資格試験 国家統一試験の結果・推薦状2通 志望理由書・卒業証明書・エッセイ
	社会科学部		①：11月中旬～12月中旬 ②：12月中旬～1月中旬 ③1月下旬～2月下旬		
	先進理工学部 基幹理工学部 創造理工学部		①：10月上旬～10月下旬 ②：2月上旬～2月下旬		
	文化構想学部		2月上旬～下旬	書類選考	<ul style="list-style-type: none"> 英語資格試験・国家統一試験の結果 成績表・志望理由書
慶應義塾大学 (昨年度)	総合政策学部 環境情報学部	総合型選抜	A方式 Web: 5月上旬～6月上旬 出願: 6月上旬～6月中旬	A方式 [1次選考] 書類審査 C方式 [1次選考] 免除	
	グローバル/ GIGA プログラム	総合型選抜	12月上旬～2月上旬	書類選考	<ul style="list-style-type: none"> 英語資格試験・国家統一試験の結果 Personal Statement 3min Presentation video in English
	経済学部	総合型選抜	I期：10月中旬～11月下旬 II期：12月上旬～1月下旬 III期：2月下旬～4月上旬	書類選考	<ul style="list-style-type: none"> 国家統一試験結果・志望理由書 TOEFL Test・IELTSスコア・IB or SAT 推薦状・高校の成績表・卒業証明書 調査書
国際基督教大学 (昨年度)	教養学部	9月入学 書類選考	2月中旬～3月上旬	書類選考 2次：面接試験	<ul style="list-style-type: none"> 国家統一試験結果・成績評価証明書 TOEFL Test・IELTSスコア 志望理由書・推薦状・入学願書
明治大学	国際日本学部	イングリッシュ トラック入試	4月上旬～中旬	書類選考	<ul style="list-style-type: none"> TOEFL iBT Test80点・IELTS6.0 ケンブリッジ英検CAE・志望理由書 推薦状・卒業証明書・調査書
明治学院大学	国際学部 国際キャリア学科	自己推薦AO	I期：9月下旬～10月下旬 II期：3月中旬～3月下旬	英語および日本語 小論文・面接	<ul style="list-style-type: none"> 英語資格試験の結果・推薦状2通 Personal Statement・調査書 志望理由書
同志社大学 (昨年度)	国際教養コース	国際 インスティチュート 入試	9月入学：11月下旬～1月中旬	書類選考 面接	<ul style="list-style-type: none"> 国家統一試験結果・志望理由書 TOEFL Test・IELTSスコア 卒業証明書・高校の成績表・推薦状
立命館大学	国際関係学部	総合型選抜	I期：12月中旬～1月中旬 II期：2月中旬～3月上旬	書類選考	<ul style="list-style-type: none"> 国家統一試験結果・志望理由書 TOEFL Test・IELTSスコア 推薦状・卒業証明書・高校の成績表
立命館アジア 太平洋大学	アジア太平洋学部 国際経営学部	活動力アピール 入試	第1回：11月上旬～11月中旬 第2回：3月上旬～3月下旬 第3回：6月上旬～6月中旬	1次：書類審査 2次：個人面談	<ul style="list-style-type: none"> 志望理由含むエントリーシート エッセイ・TOEFL iBT Test61点 IELTS5.5・TOEIC Test700点 英検準1級のいずれか
		海外在住出願	10月上旬～4月下旬 (全7回)		

日本
・
本
帰
国
ガ
イ
ド

主要国公立大学 帰国生春入学・秋入学例

大学	学部	入試形態	出願期間	審査方法	出願書類
北海道大学	全学部	帰国子女入試	10月上旬～中旬 (4月入学)	1次：書類 2次：課題論文・面接・一部総合問題	・成績・国家統一試験の結果・英語資格 ・推薦書・自己推薦書
		国際総合入試		1次：書類 2次：統一試験評価・面接	・成績・国家統一試験の結果・英語資格 ・推薦書・自己推薦書 ・IB・SAT Test ・ACTのいずれかの成績証明書
東北大 (昨年度)	工学部 国際機械工学	グローバル入試 I期 (IB)	1月中旬～下旬 (10月入学)	1次：書類選考 2次：小論文・面接	・志望理由書・IB成績・志願者評価書 ・活動報告書・英語資格
	理学部・工学部	グローバル入試 II期	4月中旬～下旬 (10月入学)	1次：書類選考 2次：筆記試験・面接	・志望理由書・推薦書・志願者評価書 ・統一試験証明・活動報告書・英語資格
	文学部・理学部 工学部・農学部	国際バカロレア 入試	10月中旬 (4月入学)	1次：書類選考 2次：小論文・面接 (文・理は筆記)	・志望理由書・IB成績評価・EE・TOK ・志願者評価書・活動報告書 *IB基準あり
	法学部・医学部	国際バカロレア 入試	1月中下旬 (4月入学)	1次：書類 2次：統一試験評価・面接	・志望理由書・IB成績・EE・TOK ・志願者評価書・活動報告書・自己評価書 *IB基準あり
国際教養 大学	国際教養学部	AO・IB・高校留学 生入試II	7月上旬～中旬 (9月入学)	英語小論文・面接	・英語資格試験・国家統一試験結果 ・志望理由書
筑波大学	全学部 (帰国生入試は 生命環境学群生 物学類のみ)	国際バカロレア 特別入試	8月下旬 (4月入学)	1次：書類選考 2次：面接・口述試験	・IB成績(科目指定あり) *EE・TOK・CASの内容重視
		帰国生特別入試	10月下旬～12月中旬 (10月入学)	小論文・面接 1次：書類 2次：面接・口述試験	・推薦書・志望の動機書・統一試験結果 *順次帰国入試の募集が減少
		アドミッション センター入試	8月下旬 (4月入学)	1次：書類選考 2次：個別面接・口述試験	・志望理由書・成績証明書・自己推薦書
東京外国語 大学(昨年度)	国際社会学部	特別推薦入試	11月上旬 (4月入学)	1次：書類選考 2次：小論文・面接	・志望理由書・推薦書 ・統一試験証明
名古屋大学	国際社会科学・ 日本文化・自動車工学・物理・ 化学・生物	International Program (October Admission)	1st Rd: 11月中旬～12月中旬 2nd Rd: 1月中旬～2月上旬 *但し国際社会科学と日本文化は1st roundのみ	書類選考 面接(テレビ会議システムは voice over Internet protocol でのインタビュー)	・英語資格試験 ・国家統一試験の結果(推薦) ・エッセイ ・成績証明書・評価書2通
岡山大学	グローバル ディスカバリー プログラム	ディスカバリー入試 一般型 実績評価型	9月上旬	書類・英語資格など・一部 講義レポート	入学方式による
		国際入試 (4月入学)	10月上旬～10月中旬		
		国際入試 (10月入学)	第1期: 10月上旬～10月下旬 第2期: 12月～1月		
広島大学	全学部	光り輝き入試 国際バカロレア入試	10月上旬	出願書類・面接・小論文	・IB成績(科目指定あり) ・志望理由書・英語資格試験
	総合科学部	光り輝き入試 帰国生入試		1次：書類選考 2次：小論文・面接	・志望理由書・自己推薦書・成績証明書 ・統一試験証明・英語資格・調査書
九州大学	共創学部	総合型選抜	9月中旬 (4月入学)	1次：書類選考 2次：講義レポート・討論 小論文・面接	・志望理由書・調査書・活動歴報告書
	教育学部	総合型選抜		1次：小論文・書類 2次：プレゼン・面接	・調査書・卒業証明書 ・受験資格審査が必要

*最終の入試情報は必ず各大学/学部のホームページにてご確認ください。

広がる中学英語選択入試

— 小学低学年での帰国生に朗報！ —

情報提供：EFFECTインターナショナル・スクール



拡大する実施校

今年から小学校3年、4年で英語が学習活動として導入され、5年、6年生では正式な教科となりました。

まだ英語塾や英会話教室などで英語を学ぶ小学生も年々増加しており、こうした流れの中、英語を入試科目として選択できる「英語選択入試」を採用する私立中学校が首都圏を中心に増加しています。2018年には112校が実施し、2019年には124校、そして今年の実施校は141校にものぼりました。



験生の数はまだまだ多くはありません。一方、低学年で帰国した帰国子女にどうでは、従来の帰国枠受験のような帰国後3年以内限定などの規定がないため、英語力を活用して中学受験に挑戦する選択肢が大幅に広がったことになります。

次のページ以降で2020年に実施された英語選択入試の学校別の受験者数や合格者数の具体例を紹介しております。グローバル教育に積極的に取り組み、大

なります。また、多くの私立大学ではすでに英語外部検定試験利用入試が実施されており、TOEFLやIELTS、英検などの外部試験でCEFR（歐州言語共通参考枠）のB2レベル（英検なら準1級、IELTSなら5・5レベル）の成績があれば有名大学の入試で圧倒的に有利になります。首都圏では早稲田、上智、理科大、明治、青山、立教、中央、法政、また関西では関学、立命、関大など難関大学入試において別枠入試や一般入試の英語に加点されたり、高得点に換算されるなどB2レベル取得者には大幅なメリットがあります。背景には国内有名大学の国際化があります。



大学入試でも

学入試実績を年々伸ばしている学校も多く、入学後の手厚い英語指導も併せて海外帰国子女の有力な進路の選択肢となると思います。

以上のようないし試験改革や英語教育の趨勢を鑑みますと帰国子女の持つている英語力が如何に価値があるかお分かりいただけると思ひます。従来ですと帰国後数年以内に受験する帰国枠受験でしか活用できなかつたのですが、今や幼児や小学生低学年で帰国されても英語力を維持し、伸長すれば中学入試、高校入試、大学入試と有効活用する機会は年々増加しています。

ここで大事なのは子供たちの英語力維持をあきらめないことです。アメリカに2年間滞在し、小学2年で帰国、公立小学校に通いな

英語維持を あきらめない

がら懸命に英語維持に努め、中1で英検1級合格、中3でケンブリッジ英検CPE合格を実現している生徒もいます。あきらめずに英語維持に取組めば取組んだだけ、帰国生にしか身に着けられない英語力の向上が実現できます。そして、中高大と英語を武器として活用し、将来にも大きく影響を与えていく可能性が大きいにあります。海外子女や帰国子女の保護者の皆様に近年の入試の変化と英語需要、そして子供たちが必死に身に着けた英語の価値をご理解いただけますと幸いです。

英語選択入試 實施校(抜粋)

英語選択入試 實施校(抜粋)

英語選択入試 実施校(抜粋)

学校名	種類	試験名	日程	募集人員	応募者数	受験者数	合格者数	試験科目・出題レベル・面接
玉川学園 中学部・高等部	共	第1回 英語型入試	2月1日 AM	65名(第2回入試含む)	9	4	3	英語に加えて、国語または算数の2科目。配点は各教科100点満点。 英語は基本的な問題から英検3級程度の難易度を設定。筆記とリスニングあり。 国語、算数は4科受験と同一問題。 面接あり(受験生1人)
		第3回 英語型入試	2月2日 AM	45名(第4回入試含む)				
学校からのメッセージ	基本的な問題から英検3級程度の難易度を想定しています。リスニング問題も出題します。 単に語彙力や文法力だけを問う問題ではなく、英語の運用能力を問えるような問題になるよう意識して、作問しています。 英検対策の問題集等を使ってよく練習しておきましょう。英語をたくさん読む、たくさん聞くなど英語に触れる機会が多いほど英語力は伸びます。							
帝京中学校・高等学校	共	第1回午前	2月1日 AM	75	22	18	16	国語、算数、英語から2科目選択、配点は各教科100点満点。 英語は英検4級程度。筆記のみ、算国は一般と同じ。 面接なし
		第1回午後	2月1日 PM					
		第2回午後	2月2日 AM	20				
		第3回	2月4日 AM	10				
		第4回	2月7日 AM	若干名				
学校からのメッセージ	帝京中学校の英語入試は30年の歴史があり、良問を出してきたという自負もあります。入試では選択問題だけでなく単語等、書くことも求められていますので「正確に書く」練習を積むことをおすすめします。							
桐光学園 中学校高等学校	共	英語資格入試 (第3回B入試)	2月4日 AM	男子40 女子20 (第3回合わせて)	男子62 女子33	男子48 女子26	男子23 女子14	受験資格として英語検定その他の英語資格を有するもの (英検3級以上またはそれに準ずるもの) 受験科目は国語、算数。国語と算数は一般試験と同じレベル 面接あり(受験生1人)
学校からのメッセージ	希望者に英語取り出し授業を実施。池上彰氏、羽生善治氏らを招いた「大学訪問授業」、ケンブリッジ大学やイートン校などへの国際プログラム、600を超える講習制度あり。51種の部活動。全教室wifi完備、全生徒PCを所持。英語資格試験はチャレンジの1つとらえて、ぜひチャレンジして下さい。							
文化学園大学杉並 中学・高等学校	共	英語特別①	2月2日 PM	定めず	19	15	13	①リスニング(25分)リーディング・ライティング(25分) ②スピーキング+日本語面接 ※英検3級レベル
		英語特別②	2月3日 PM		27	17	13	面接あり(受験生1人:日本語でのコミュニケーションの確認)
学校からのメッセージ	中1から英語は週9時間。習熟度別に行い、英検2級以上の生徒はアドバンストクラスに所属(今年度は35名が在籍)。 高校では日本とカナダの両校の卒業資格が取得できるダブルディプロマコースがあります。							
宝仙学園 中学校・高等学校	共	グローバル入試	2月1日 AM	10	4	4	4	日本語リスニング・英語プレゼンテーション ※英検2級程度 面接あり(受験生1人:5分間のプレゼンテーション)
			2月4日 AM		10	7	6	
		英語AL入試	2月1日 AM	5	15	14	10	日本語リスニング・英語 ※英検3級から準2級 面接なし
学校からのメッセージ	宝仙では学習歴を大事にしています。英語を学習していたことは、もちろん学習歴の一つです。是非、得意な英語でチャレンジしてください!							
自白研心 中学校高等学校	共	英語スピーチ	2月2日 AM	10	7	7	5	①テーマに沿って150~300語程度の英語のスピーチを考え発表する ②スピーチ終了後、スピーチの内容に関する質問、英語によるコミュニケーション力を測る質問 (テーマ) Tell me about something you are proud of.
			2月4日 AM	10	9	6	2	①テーマに沿って150~300語程度の英語のスピーチを考え発表する ②スピーチ終了後、スピーチの内容に関する質問、英語によるコミュニケーション力を測る質問 (テーマ) Tell me about your strength and weakness.
八雲学園 中学校高等学校	共	未来発見入試	2月5日 AM	15	192	61	55	英語、算数、国語から1教科選択(配点100点)および自己表現文400~600字(加点方式A15点、B10点、C5点) 英語は英検5級程度、算数国語は一般入試より難易度が下がる 面接なし
学校からのメッセージ	英語選択入試は英検5級レベルですので、英語が得意な方はぜひチャレンジしてみてください。							
暁星国際 中学校・高等学校	共	推薦入試	12月1日 AM	20	非公表	非公表	非公表	レギュラーコースは国語の代わりに英語で受験可。算数も英語での問題を用意。(準2級程度) インターナショナルコースは英語と外国人によるインタビューテスト(2級程度) 面接あり(受験生1人、受験生集団:レギュラーコースは3~5人の集団面接。インターワークスは外国人のインタビューテスト)
		一般入試	1月20日 AM	30				
学校からのメッセージ	本校には国語と実技系科目以外の授業をすべて外国人による英語での授業を行なっています。文部科学省認可の教育課程校です							
麗澤中学・高等学校	共	第1回	1月21日 AM	3	14	14	5	国語50分100点、算数50分100点 理科・社会または英語 各30分50点 英語の試験は英検3級レベル。インタビューテスト。
		第2回	1月24日	2	12	10	4	面接なし
学校からのメッセージ	国語と算数は過去問をしっかりと解いて試験に取り組んでください。英語のインタビューテストは、英検3級レベルの基本的な質問ですので、落ち着いてよく聴き、あせらずに答えてください。							
江戸川学園取手 中・高等学校	共	英語型入試	1月17日	指定せず	43	29	19	国語(50分100点)、算数(50分100点)、英語(60分、100点) 英語はCEFRでA1~A2、英検で3級から準2級レベル。 国算は一般的4科目受験と同一問題(受験条件はなし) 面接なし
			1月25日 AM					
			2月5日 AM					
学校からのメッセージ	海外での経験や英語学習の経験を活かし、世界型人材の育成を目指す。本校で様々なチャレンジをして活躍するよう期待しています。							
西大和学園 中学校・高等学校	共	英語重視型A (東京会場)	1月8日	約220名	2	0	国語(60分、150点)、算数(60分、150点) 英語・面接(70分、200点) 面接あり(受験生1人:点数化せず参考とする)	
		英語重視型A (本校会場)	1月19日		2	1		
		英語重視型B (シンガポール会場)	11月3日		10	3		
		英語重視型B (東京・東海・岡山会場)	1月8日		24	9		
		英語重視型B (福岡・広島会場)	1月10日		7	4	国語(60分、150点)、算数(60分、150点) ※英検取得級により得点を加算:2級50点、準1級75点、1級100点 面接あり(受験生1人:点数化せず参考とする)	
		英語重視型B (札幌会場)	1月13日		0	0		
		英語重視型B (本校会場)	1月19日		43	22		
東京学芸大学附属国際 中等教育学校	共	4月入学A方式	2月3日	30	192	172	33	外国語作文(英、仏、独、西、中、韓から選択)…85点 基礎日本語作文…15点 面接あり(受験生集団:日本語で実施)